

県立長野図書館 3階フロア改修工事


意匠図				構造図				電気設備図				機械設備図			
		縮尺(A1)	縮尺(A3)		縮尺(A1)	縮尺(A3)		縮尺(A1)	縮尺(A3)		縮尺(A1)	縮尺(A3)		縮尺(A1)	縮尺(A3)
A-01	表紙・図面目録	—	—				E-01	特記仕様書	—	—	M-01	機械設備特記仕様書	—	—	
A-02	改修特記仕様書(その1)	—	—				E-02	[改修] 照明器具参考姿図	—	—	M-02	(改修)3階平面図 (衛生設備改修)	1:100	1:200	
A-03	改修特記仕様書(その2)	—	—				E-03	[改修] 電灯設備図	1:100	1:200	M-03	(改修)3階平面図 (空調ダクト改修)	1:100	1:200	
A-04	改修特記仕様書(その3)	—	—				E-04	[改修] コンセント設備図	1:100	1:200					
A-05	改修特記仕様書(その4)	—	—				E-05	[改修] 弱電・自火報設備図	1:100	1:200					
A-06	解体工事特記仕様書	—	—				E-06	[既存] 電灯・コンセント設備図	1:100	1:200					
A-07	仕上表	—	—				E-07	[既存] 弱電・自火報設備図	1:100	1:200					
A-08	案内図・配置図・仮設計画図・概略工程表【案】	1:300	1:600												
A-09	(解体) 3階平面図	1:100	1:200												
A-10	(改修) 3階平面図	1:100	1:200												
A-11	(解体) 3階天井伏図	1:100	1:200												
A-12	(改修) 3階天井伏図	1:100	1:200												
A-13	(改修) 建具表	1:50	1:100												
A-14	(改修) 家具ケーブルラン	1:100	1:200												
A-15	(改修) 家具図-1 エントランス	1:30	1:60												
A-16	(改修) 家具図-2 信州情報探索(その1)	1:30/10	1:60/20												
A-17	(改修) 家具図-3 信州情報探索(その2)	1:30/3	1:60/6												
A-18	(改修) 家具図-4 マグネットポイント(その1)	1:30	1:60												
A-19	(改修) 家具図-5 マグネットポイント(その2)	1:30/5	1:60/10												
A-20	(改修) 家具図-6 廊下棚	1:30	1:60												
A-21	(改修) 家具図-7 廊下棚詳細・展示壁	1:30	1:60												
A-22	(改修) 家具図-8 バレット・家ブース	1:30	1:60												
A-23	(改修) 家具図-9 ファブラボ	1:30	1:60												
A-24	(改修) 家具図-10 ファブラボ詳細	1:30/20	1:60/40												
A-25	(改修) サイン図-1	1:30	1:60												
A-26	(改修) 法規チェック図	1:100/30	1:200/60												

建築意匠	26枚
電気設備	7枚
機械設備	3枚
計	36枚

7 塗装改修工事	① 材料	<p>屋内の壁及び天井仕上げ材は、防火材料とする。 ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放放量 ※ 規制対象外 ・ 第三種</p>																																																																																																																																																																								
	② 下地調整	<p>[7.2.2~7] [表 7.2.1~7]</p> <table border="1"> <tr> <th>下地面の種類</th> <th>下地調整の種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>・ R A種 ※ R B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>・ R A種 ※ R B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>・ R A種 ※ R B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面（鋼製建具）</td> <td>※ R B種 ・ R C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モルタル、プラスター面</td> <td>・ R A種 ※ R B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート、ALCパネル面</td> <td>・ R A種 ※ R B種</td> <td>(2-UE)、(2-ASE)及び(2-FUE)は除く</td> </tr> </table> <p>既存モルタル下地面等のひび割れ部の補修 [表 7.2.4~6] ※ 行わない ・ 行う（補修範囲及び補修方法は図示）</p>	下地面の種類	下地調整の種類	備考	木部	・ R A種 ※ R B種		鉄鋼面	・ R A種 ※ R B種		亜鉛めっき面	・ R A種 ※ R B種		亜鉛めっき面（鋼製建具）	※ R B種 ・ R C種		モルタル、プラスター面	・ R A種 ※ R B種		コンクリート、ALCパネル面	・ R A種 ※ R B種	(2-UE)、(2-ASE)及び(2-FUE)は除く																																																																																																																																																			
	下地面の種類	下地調整の種類	備考																																																																																																																																																																							
	木部	・ R A種 ※ R B種																																																																																																																																																																								
	鉄鋼面	・ R A種 ※ R B種																																																																																																																																																																								
	亜鉛めっき面	・ R A種 ※ R B種																																																																																																																																																																								
	亜鉛めっき面（鋼製建具）	※ R B種 ・ R C種																																																																																																																																																																								
	モルタル、プラスター面	・ R A種 ※ R B種																																																																																																																																																																								
	コンクリート、ALCパネル面	・ R A種 ※ R B種	(2-UE)、(2-ASE)及び(2-FUE)は除く																																																																																																																																																																							
	③ 塗装塗り	<p>[7.4.2~7.15.2] [表7.4.1~7.15.1]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">塗装の種類</th> <th rowspan="2">塗装面</th> <th colspan="2">工程</th> </tr> <tr> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="10">○合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)</td> <td>木部(外部)</td> <td>※ B種 [7.4.3]</td> <td>※ A種 [7.4.3]</td> </tr> <tr> <td>木部(内部)</td> <td>※ B種 [7.4.3]</td> <td>※ B種 [7.4.3]</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種 [7.4.4]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.4.4]</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※ B種 [7.4.5]</td> <td>※ B種 [7.4.5]</td> </tr> <tr> <td>鋼製建具</td> <td>※ A種 [7.4.5]</td> <td>※ B種 [7.4.5]</td> </tr> <tr> <td>・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)</td> <td>屋内木部 [7.6.2]</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>鉄鋼面 [7.6.3]</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>亜鉛めっき鋼面 [7.6.3]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アクリル樹脂系水分散系塗料塗り (NAD)</td> <td>屋内のコンクリート面 [7.7.2]</td> <td>※ B種 (18.6.2)</td> </tr> <tr> <td>・耐候性塗料塗り (DP)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>・ A種 [7.8.2]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>上塗り</td> <td>・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 1級(ふっ素樹脂塗料)</td> <td>・ C種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 2級(7リットル樹脂塗料)</td> <td>[7.8.2]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 3級(リットル樹脂塗料)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>・ A種 [7.8.3]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>上塗り</td> <td>・ B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 1級(ふっ素樹脂塗料)</td> <td>・ C種 [7.8.3]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 2級(7リットル樹脂塗料)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 3級(リットル樹脂塗料)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンクリート面</td> <td>・ A-1種 ・ A-2種 ・ A種 [7.8.4]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ B-1種 ・ B-2種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ C-1種 ・ C-2種 ・ C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>押出成形セメント板面</td> <td>・ A-1種 ・ A-2種 ・ A種 [7.8.4]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ B-1種 ・ B-2種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ C-1種 ・ C-2種 ・ C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(18.7.4)</td> </tr> <tr> <td>○つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)</td> <td>屋内木部</td> <td>※ B種 [7.9.3]</td> <td>※ A種 [7.9.3]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>屋内鉄鋼面</td> <td>※ B種 [7.9.4]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.9.4]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>屋内亜鉛めっき鋼面</td> <td>※ B種 [7.9.5]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.9.5]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンクリート面</td> <td>※ B種 [7.9.2]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.9.2]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>モルタル面</td> <td>※ B種 [7.9.2]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.9.2]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>プラスター面</td> <td>※ B種 [7.9.2]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.9.2]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>せっこうボード面</td> <td>※ B種 [7.9.2]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.9.2]</td> </tr> <tr> <td>○合成樹脂調合ペイント塗り (EP)</td> <td>塗装面</td> <td>※ B種 [7.10.2]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.10.2]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>コンクリート面</td> <td>※ B種 [7.10.2]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.10.2]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>モルタル面</td> <td>※ B種 [7.10.2]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.10.2]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>プラスター面</td> <td>※ B種 [7.10.2]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.10.2]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>せっこうボード面</td> <td>※ B種 [7.10.2]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.10.2]</td> </tr> <tr> <td>・合成樹脂調合模様の塗料塗り (EP-T)</td> <td>屋内コンクリート面</td> <td>・ A種 ※ B種 [7.11.2]</td> <td>・ A種 ・ B種 [7.11.2]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>モルタル面</td> <td>・ C種 [7.11.2]</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>プラスター面</td> <td>・ C種 [7.11.2]</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>せっこうボード面・木部等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)</td> <td>木部</td> <td>・ A種 ※ B種 [7.12.2]</td> <td>・ A種 ※ B種 [7.12.2]</td> </tr> <tr> <td>○クリアラッカー塗り (CL)</td> <td>木部</td> <td>・ A種 ※ B種 [7.5.2]</td> <td>・ A種 ※ B種 [7.5.2]</td> </tr> <tr> <td>○オイルステイン塗り (OS)</td> <td>木部</td> <td>[7.13.2]</td> <td>[7.13.2]</td> </tr> <tr> <td>・木材保護塗料塗り (WP)</td> <td>木部</td> <td>・ A種 ※ B種 [7.14.2]</td> <td>・ A種 ※ B種 [7.14.2]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合成樹脂調合ペイント塗りの塗料の種類</td> <td>※ 1種</td> <td>[7.4.2]</td> </tr> </table>	塗装の種類	塗装面	工程		塗替え	新規	○合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部(外部)	※ B種 [7.4.3]	※ A種 [7.4.3]	木部(内部)	※ B種 [7.4.3]	※ B種 [7.4.3]	鉄鋼面	※ B種 [7.4.4]	・ A種 ・ B種 [7.4.4]	亜鉛めっき鋼面	※ B種 [7.4.5]	※ B種 [7.4.5]	鋼製建具	※ A種 [7.4.5]	※ B種 [7.4.5]	・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)	屋内木部 [7.6.2]			鉄鋼面 [7.6.3]			亜鉛めっき鋼面 [7.6.3]		・アクリル樹脂系水分散系塗料塗り (NAD)	屋内のコンクリート面 [7.7.2]	※ B種 (18.6.2)	・耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	・ A種 [7.8.2]		上塗り	・ B種		・ 1級(ふっ素樹脂塗料)	・ C種		・ 2級(7リットル樹脂塗料)	[7.8.2]		・ 3級(リットル樹脂塗料)			亜鉛めっき鋼面	・ A種 [7.8.3]		上塗り	・ B種		・ 1級(ふっ素樹脂塗料)	・ C種 [7.8.3]		・ 2級(7リットル樹脂塗料)			・ 3級(リットル樹脂塗料)			コンクリート面	・ A-1種 ・ A-2種 ・ A種 [7.8.4]		・ B-1種 ・ B-2種 ・ B種			・ C-1種 ・ C-2種 ・ C種			押出成形セメント板面	・ A-1種 ・ A-2種 ・ A種 [7.8.4]		・ B-1種 ・ B-2種 ・ B種			・ C-1種 ・ C-2種 ・ C種				(18.7.4)	○つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)	屋内木部	※ B種 [7.9.3]	※ A種 [7.9.3]		屋内鉄鋼面	※ B種 [7.9.4]	・ A種 ・ B種 [7.9.4]		屋内亜鉛めっき鋼面	※ B種 [7.9.5]	・ A種 ・ B種 [7.9.5]		コンクリート面	※ B種 [7.9.2]	・ A種 ・ B種 [7.9.2]		モルタル面	※ B種 [7.9.2]	・ A種 ・ B種 [7.9.2]		プラスター面	※ B種 [7.9.2]	・ A種 ・ B種 [7.9.2]		せっこうボード面	※ B種 [7.9.2]	・ A種 ・ B種 [7.9.2]	○合成樹脂調合ペイント塗り (EP)	塗装面	※ B種 [7.10.2]	・ A種 ・ B種 [7.10.2]		コンクリート面	※ B種 [7.10.2]	・ A種 ・ B種 [7.10.2]		モルタル面	※ B種 [7.10.2]	・ A種 ・ B種 [7.10.2]		プラスター面	※ B種 [7.10.2]	・ A種 ・ B種 [7.10.2]		せっこうボード面	※ B種 [7.10.2]	・ A種 ・ B種 [7.10.2]	・合成樹脂調合模様の塗料塗り (EP-T)	屋内コンクリート面	・ A種 ※ B種 [7.11.2]	・ A種 ・ B種 [7.11.2]		モルタル面	・ C種 [7.11.2]			プラスター面	・ C種 [7.11.2]			せっこうボード面・木部等			・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	木部	・ A種 ※ B種 [7.12.2]	・ A種 ※ B種 [7.12.2]	○クリアラッカー塗り (CL)	木部	・ A種 ※ B種 [7.5.2]	・ A種 ※ B種 [7.5.2]	○オイルステイン塗り (OS)	木部	[7.13.2]	[7.13.2]	・木材保護塗料塗り (WP)	木部	・ A種 ※ B種 [7.14.2]	・ A種 ※ B種 [7.14.2]		合成樹脂調合ペイント塗りの塗料の種類	※ 1種
塗装の種類	塗装面	工程																																																																																																																																																																								
		塗替え	新規																																																																																																																																																																							
○合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	木部(外部)	※ B種 [7.4.3]	※ A種 [7.4.3]																																																																																																																																																																							
	木部(内部)	※ B種 [7.4.3]	※ B種 [7.4.3]																																																																																																																																																																							
	鉄鋼面	※ B種 [7.4.4]	・ A種 ・ B種 [7.4.4]																																																																																																																																																																							
	亜鉛めっき鋼面	※ B種 [7.4.5]	※ B種 [7.4.5]																																																																																																																																																																							
	鋼製建具	※ A種 [7.4.5]	※ B種 [7.4.5]																																																																																																																																																																							
	・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)	屋内木部 [7.6.2]																																																																																																																																																																								
		鉄鋼面 [7.6.3]																																																																																																																																																																								
		亜鉛めっき鋼面 [7.6.3]																																																																																																																																																																								
	・アクリル樹脂系水分散系塗料塗り (NAD)	屋内のコンクリート面 [7.7.2]	※ B種 (18.6.2)																																																																																																																																																																							
	・耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	・ A種 [7.8.2]																																																																																																																																																																							
	上塗り	・ B種																																																																																																																																																																								
	・ 1級(ふっ素樹脂塗料)	・ C種																																																																																																																																																																								
	・ 2級(7リットル樹脂塗料)	[7.8.2]																																																																																																																																																																								
	・ 3級(リットル樹脂塗料)																																																																																																																																																																									
	亜鉛めっき鋼面	・ A種 [7.8.3]																																																																																																																																																																								
	上塗り	・ B種																																																																																																																																																																								
	・ 1級(ふっ素樹脂塗料)	・ C種 [7.8.3]																																																																																																																																																																								
	・ 2級(7リットル樹脂塗料)																																																																																																																																																																									
	・ 3級(リットル樹脂塗料)																																																																																																																																																																									
	コンクリート面	・ A-1種 ・ A-2種 ・ A種 [7.8.4]																																																																																																																																																																								
	・ B-1種 ・ B-2種 ・ B種																																																																																																																																																																									
	・ C-1種 ・ C-2種 ・ C種																																																																																																																																																																									
	押出成形セメント板面	・ A-1種 ・ A-2種 ・ A種 [7.8.4]																																																																																																																																																																								
	・ B-1種 ・ B-2種 ・ B種																																																																																																																																																																									
	・ C-1種 ・ C-2種 ・ C種																																																																																																																																																																									
		(18.7.4)																																																																																																																																																																								
○つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)	屋内木部	※ B種 [7.9.3]	※ A種 [7.9.3]																																																																																																																																																																							
	屋内鉄鋼面	※ B種 [7.9.4]	・ A種 ・ B種 [7.9.4]																																																																																																																																																																							
	屋内亜鉛めっき鋼面	※ B種 [7.9.5]	・ A種 ・ B種 [7.9.5]																																																																																																																																																																							
	コンクリート面	※ B種 [7.9.2]	・ A種 ・ B種 [7.9.2]																																																																																																																																																																							
	モルタル面	※ B種 [7.9.2]	・ A種 ・ B種 [7.9.2]																																																																																																																																																																							
	プラスター面	※ B種 [7.9.2]	・ A種 ・ B種 [7.9.2]																																																																																																																																																																							
	せっこうボード面	※ B種 [7.9.2]	・ A種 ・ B種 [7.9.2]																																																																																																																																																																							
○合成樹脂調合ペイント塗り (EP)	塗装面	※ B種 [7.10.2]	・ A種 ・ B種 [7.10.2]																																																																																																																																																																							
	コンクリート面	※ B種 [7.10.2]	・ A種 ・ B種 [7.10.2]																																																																																																																																																																							
	モルタル面	※ B種 [7.10.2]	・ A種 ・ B種 [7.10.2]																																																																																																																																																																							
	プラスター面	※ B種 [7.10.2]	・ A種 ・ B種 [7.10.2]																																																																																																																																																																							
	せっこうボード面	※ B種 [7.10.2]	・ A種 ・ B種 [7.10.2]																																																																																																																																																																							
・合成樹脂調合模様の塗料塗り (EP-T)	屋内コンクリート面	・ A種 ※ B種 [7.11.2]	・ A種 ・ B種 [7.11.2]																																																																																																																																																																							
	モルタル面	・ C種 [7.11.2]																																																																																																																																																																								
	プラスター面	・ C種 [7.11.2]																																																																																																																																																																								
	せっこうボード面・木部等																																																																																																																																																																									
・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	木部	・ A種 ※ B種 [7.12.2]	・ A種 ※ B種 [7.12.2]																																																																																																																																																																							
○クリアラッカー塗り (CL)	木部	・ A種 ※ B種 [7.5.2]	・ A種 ※ B種 [7.5.2]																																																																																																																																																																							
○オイルステイン塗り (OS)	木部	[7.13.2]	[7.13.2]																																																																																																																																																																							
・木材保護塗料塗り (WP)	木部	・ A種 ※ B種 [7.14.2]	・ A種 ※ B種 [7.14.2]																																																																																																																																																																							
	合成樹脂調合ペイント塗りの塗料の種類	※ 1種	[7.4.2]																																																																																																																																																																							

9 環境配慮改修工事	1 アスベスト含有分析調査	<p>分析によるアスベスト含有建材の調査 [9.1.1] ・ 行う (下表による)</p> <table border="1"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>調査方法 (1材料あたりの試料数:3サンプル)</th> </tr> <tr> <td>・石こうボード、シーリング</td> <td>※ 定性分析 ・ 定量分析</td> </tr> <tr> <td>・石膏ボード吸音板</td> <td>※ 定性分析 ・ 定量分析</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※ 定性分析 ・ 定量分析</td> </tr> </table> <p>採取箇所 ※ 図示</p> <p>分析対象 ※ アスベスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロソドライト、アクチノライト、アンソフライライト、トレモライト)</p> <p>分析方法 ※ JIS A 1481 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による</p> <p>分析結果については、監督職員に提出すること。</p>	材 料 名	調査方法 (1材料あたりの試料数:3サンプル)	・石こうボード、シーリング	※ 定性分析 ・ 定量分析	・石膏ボード吸音板	※ 定性分析 ・ 定量分析		※ 定性分析 ・ 定量分析																																																																			
	材 料 名	調査方法 (1材料あたりの試料数:3サンプル)																																																																											
	・石こうボード、シーリング	※ 定性分析 ・ 定量分析																																																																											
	・石膏ボード吸音板	※ 定性分析 ・ 定量分析																																																																											
		※ 定性分析 ・ 定量分析																																																																											
	2 7μm以上粉じん濃度測定	<p>アスベスト粉じん濃度測定 [9.1.1] ・ 行う (測定名称及び測定点は下表による)</p> <table border="1"> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点 (各施工箇所ごと)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・ 測定 1</td> <td></td> <td>処理作業室内</td> <td>各 点</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 2</td> <td>処理作業前</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>計 点</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 3</td> <td></td> <td>処理作業室内</td> <td>各 点</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 4</td> <td>処理作業中</td> <td>排気口</td> <td>各 点</td> <td>空気の流れを確認</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 5</td> <td></td> <td>負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>各 点</td> <td>除じん装置の性能確認</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 6</td> <td></td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>計 点</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 7</td> <td>処理作業後 (1時間後)</td> <td>処理作業室内</td> <td>各 点</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 8</td> <td></td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>計 点</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 9</td> <td>処理作業後1時間以降</td> <td>処理作業室内</td> <td>各 点</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 10</td> <td></td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>計 点</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>アスベスト粉じん濃度測定方法 アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3050-1 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部:光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差・分散顕微鏡法による。 測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>測定 3</td> <td>測定 1,2,4,6,7,8,9,10</td> <td>測定 5</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>計数機器</td> <td>位相差顕微鏡</td> </tr> <tr> <td>ノズルの径</td> <td>25 mm</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引流量</td> <td>1 l/min</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引時間</td> <td>5 min</td> </tr> <tr> <td>試料の透明化</td> <td>アセトントリアセチレン法又は、シュウ酸ジエチル法</td> </tr> <tr> <td>計数条件</td> <td>総アスベスト繊維数 200 本又は視野数 50 視野</td> </tr> <tr> <td>計数アスベスト</td> <td>直径 3μm-0.3μm 未満、長さ 5μm 以上、長さ径比 3:1 以上</td> </tr> <tr> <td>定量限界</td> <td>50 f/l</td> </tr> </table> <p>報告書の作成 (記録する項目) ア、測定結果 イ、測定時間 ウ、測定位置 (測定高さとともに図面上に記載する。) エ、サンプリング条件 (メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量) オ、マウンティング方法 カ、顕微鏡視野面積、計数視野数 キ、測定時 (各測定場所ごと) 天候、温度、湿度、外気の風速及び風向</p>	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)	備 考	・ 測定 1		処理作業室内	各 点	—	・ 測定 2	処理作業前	施工区画周辺又は敷地境界	計 点	—	・ 測定 3		処理作業室内	各 点	—	・ 測定 4	処理作業中	排気口	各 点	空気の流れを確認	・ 測定 5		負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)	各 点	除じん装置の性能確認	・ 測定 6		施工区画周辺又は敷地境界	計 点	—	・ 測定 7	処理作業後 (1時間後)	処理作業室内	各 点	—	・ 測定 8		施工区画周辺又は敷地境界	計 点	—	・ 測定 9	処理作業後1時間以降	処理作業室内	各 点	—	・ 測定 10		調査対象室外部の付近	計 点	—		測定 3	測定 1,2,4,6,7,8,9,10	測定 5	計数機器	位相差顕微鏡	ノズルの径	25 mm	試料の吸引流量	1 l/min	試料の吸引時間	5 min	試料の透明化	アセトントリアセチレン法又は、シュウ酸ジエチル法	計数条件	総アスベスト繊維数 200 本又は視野数 50 視野	計数アスベスト	直径 3μm-0.3μm 未満、長さ 5μm 以上、長さ径比 3:1 以上	定量限界	50 f/l
	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)	備 考																																																																								
	・ 測定 1		処理作業室内	各 点	—																																																																								
	・ 測定 2	処理作業前	施工区画周辺又は敷地境界	計 点	—																																																																								
	・ 測定 3		処理作業室内	各 点	—																																																																								
・ 測定 4	処理作業中	排気口	各 点	空気の流れを確認																																																																									
・ 測定 5		負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)	各 点	除じん装置の性能確認																																																																									
・ 測定 6		施工区画周辺又は敷地境界	計 点	—																																																																									
・ 測定 7	処理作業後 (1時間後)	処理作業室内	各 点	—																																																																									
・ 測定 8		施工区画周辺又は敷地境界	計 点	—																																																																									
・ 測定 9	処理作業後1時間以降	処理作業室内	各 点	—																																																																									
・ 測定 10		調査対象室外部の付近	計 点	—																																																																									
	測定 3	測定 1,2,4,6,7,8,9,10	測定 5																																																																										
計数機器	位相差顕微鏡																																																																												
ノズルの径	25 mm																																																																												
試料の吸引流量	1 l/min																																																																												
試料の吸引時間	5 min																																																																												
試料の透明化	アセトントリアセチレン法又は、シュウ酸ジエチル法																																																																												
計数条件	総アスベスト繊維数 200 本又は視野数 50 視野																																																																												
計数アスベスト	直径 3μm-0.3μm 未満、長さ 5μm 以上、長さ径比 3:1 以上																																																																												
定量限界	50 f/l																																																																												
3 7μm以上含有吹付け材の除去 (レベル1)	<p>アスベスト含有吹付け材の除去 [9.1.3] ・ 行う 除去方法は 9.1.3 による他、除去の部位・内容に応じた除去は専門事業者の仕様とする。</p> <p>除去物及び汚染物質等 処理方法 ※ 密封処理 (二重袋梱包) 隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。 ・ セメント固化</p>																																																																												
4 7μm以上含有保温材等の除去 (レベル2)	<p>アスベスト含有保温材の除去 [9.1.4] ・ 行う</p> <p>作業上の隔離 ・ 行う ・ 行わない</p>																																																																												
5 7μm以上含有成形板の除去 (レベル3)	<p>アスベスト含有成形板の除去 [9.1.5] ・ 行う</p>																																																																												
6 外断熱改修工事	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">断熱材の種類</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム (ノンフロン)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォームA種 (ノンフロン)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム (ノンフロン)</td> <td>・ フェノールフォーム</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ロックウール</td> <td>・ グラスウール</td> <td></td> </tr> </table> <p>外装材の種類 [9.3.2] ・</p> <p>既存外壁の仕上材の撤去 [9.3.3] ・ 有り ・ なし 下地面の清掃及び下地調整 ※断熱材製造所の指定する仕様</p> <p>通気層 [9.3.4] ・ 有り (mm) ・ なし 試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承諾を受ける 特記無き事項は、製造所の仕様による。</p>	断熱材の種類		厚さ (mm)	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム (ノンフロン)			・ 押出法ポリスチレンフォームA種 (ノンフロン)			・ 硬質ウレタンフォーム (ノンフロン)	・ フェノールフォーム		・ ロックウール	・ グラスウール																																																														
断熱材の種類		厚さ (mm)																																																																											
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム (ノンフロン)																																																																													
・ 押出法ポリスチレンフォームA種 (ノンフロン)																																																																													
・ 硬質ウレタンフォーム (ノンフロン)	・ フェノールフォーム																																																																												
・ ロックウール	・ グラスウール																																																																												
7 ガラス改修工事	<p>複層ガラスの厚さ 建具表による [9.4.2] 断熱性・日射遮蔽性による区分 ※ U3-1 ・ U3-2</p>																																																																												
8 屋上緑化改修工事	<p>補給装置及び材料 [9.6.1] ※屋上緑化観音システム 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※ 図示 見切材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 ※ 図示</p>																																																																												

9 透水性アスファルト舗装改修工事	路盤材料 [9.7.4] [表9.7.5]	<p>※再生クラッシュラン (RC-40) ・ クラッシュラン鉄鋼スラグ (CS-40) ・ クラッシュラン (C-40)</p> <p>透水性の高いものを使用する ※ 図示 ※ 行わない</p> <p>路盤の締固め試験 [9.7.3] 道断層及び凍上抑制層の材料 ・ 道断層 ※川砂、海砂又は良質な山砂 厚さは図示 ・ 凍上抑制層 ※再生クラッシュラン ※クラッシュラン 切り込み砂利 ・ 砂 厚さは図示</p> <p>盛り土に用いる材料 [9.7.3] [表9.7.1] ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土</p> <p>路盤安定処理 [9.7.3] [表9.7.3] ※添加材料による安定処理 種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ フライアッシュセメントB種 ・ 高炉セメントB種 ・ 生石灰 () ・ 消石灰 () 添加量 kg/m³ (目標OBR ※5以上) 路床土の支持力比試験 ※行う (※乱した土 ・ 乱さない土) 路床締固め度の試験 ※行う 砂の粒度試験 ※行う</p> <p>透水性アスファルト混合物 [9.7.6] [表9.7.7] 車道部 ※ポリマー改質アスファルト I 型 ・ 多道部 ※ストレータアスファルト 透水性アスファルト混合物等の抽出試験 ※行わない ・ 行う [9.7.9]</p> <p>・ 第一次判定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及びPCB含有分析の要否を判定する 採取箇所数 計 2 箇所 採取箇所 ※ 図示</p> <p>・ 第二次判定 専門分析機関にてPCB含有量の分析を行う 分析箇所 計 2 箇所</p> <p>・ 除去処理工事 除去範囲 ※ 図示 撤去方法 ・ 「標準施工要領書 (日本シーリング工事業共同組合連合会/日本シーリング工業会)」による</p>
	10 PCB含有シーリング材処分	

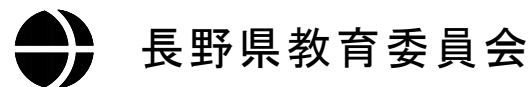
 長野県教育委員会		検 印 欄
図面名称	改修特記仕様書 (その4)	年月日 2018.09
工事名	県立長野図書館3階フロア改修工事	図面番号 A-05

内部仕上表 【既存】												
室名		床		巾木 (H)			壁		天井		CH	備考
3階	閲覧室	ビニル床タイル	既存のまま	ビニル巾木	撤去	60	モルタル塗の上、EP	下地の調整	ロックウール吸音板 下り天井：モルタル塗の上、EP	Y1-Y6 既存のまま Y6-Y7 仕上撤去 Y7-Y12 下地共撤去	2800	
	ボランティアルーム	ビニル床タイル	既存のまま	ビニル巾木	撤去	60	モルタル塗の上、VP	下地の調整 Y6 RC壁撤去	ロックウール吸音板	下地共撤去	2800	ケーブルビット：既存のまま 流し台：撤去（機械設備工事）
	製本荷解室	ビニル床タイル	既存のまま	ビニル巾木	撤去	60	モルタル塗の上、VP	下地の調整 Y6 RC壁撤去	ロックウール吸音板	下地共撤去	2800	
	消毒室	ビニル床タイル貼	既存のまま	ビニル巾木	撤去	60	モルタル塗の上、VP	RC壁撤去	石膏ボード9.5、EP	下地共撤去	2800	
	パッケージ室	コンクリート金ゴテ	既存のまま	-			コンクリート打ち放し 石膏ボード12.0	X9 RC壁撤去	-	-	-	
	長野県自治研究所	ビニル床タイル	既存のまま	ビニル巾木	撤去	60	モルタル塗の上、VP	下地の調整	ロックウール吸音板	X7-X9 既存のまま X9-X10 下地共撤去	2800	
	会議室1・2	ビニル床タイル	既存のまま	木製巾木CL	下地の調整	60	特殊合板の上、CL	下地の調整	ロックウール吸音板	既存のまま	2800	スライディングウォール：撤去
	収納庫	ビニル床タイル	既存のまま	ビニル巾木	撤去	60	モルタル塗の上、EP 石膏ボード貼の上、EP	下地の調整	石膏ボード9.5、EP	既存のまま	2600	
共通	ホール（3階）	ビニル床タイル	既存のまま	ビニル巾木	既存のまま	60	モルタル塗の上、VP	既存のまま	ロックウール吸音板	一部仕上撤去	2600	
	廊下	ビニル床タイル	既存のまま	ビニル巾木	既存のまま	60	モルタル塗の上、VP	既存のまま	ロックウール吸音板	既存のまま	2600	

既存部分（特殊合板面）
EP塗2回 下地カチオンシラー塗1回

内部仕上表 【改修】													
室名 → 改修後		床		巾木 (H)			壁		天井		CH	備考	
3階	閲覧室	信州情報探索	タイルカーペット 一部 床嵩上げ部 (FL±0~+300) タイルカーペット 曲合板下地 t=12+t=12 木製床組 一部 塩ビタイル (木目)	既存のうえ 新設	ビニル巾木	新設	60	既存柱型モルタル面：EP 間仕切面：EP、黒板塗装、約1t*1-t'シート貼り 下地：GB-R t=12.5+t=9.5 LGS	塗替え 新設 新設	コンクリート面：EP 一部既存押出法ポリスチレンフォームの上 繊維混入軽量モルタルt=15吹付	塗装 新設	-	木製ブラインド（別途） 畳コーナー：置き畳 450角×22枚 ストリングカーテン（別途）
		ワークショップ	タイルカーペット	既存のうえ 新設	ビニル巾木	新設	60	既存柱型モルタル面：EP 間仕切面：ビニールクロス 下地：GB-R t=12.5+t=9.5 LGS	塗替え 新設 新設	ロックウール吸音板	既存のまま	2800	ビクチャーレール：新設 木製ブラインド（別途）
	ボランティアルーム	マグネットポイント	タイルカーペット	既存のうえ 新設	ビニル巾木	新設	60	既存柱型モルタル面：EP 垂壁面：EP 下地：GB-R t=9.5 LGS	塗替え 新設 新設	コンクリート面：EP 一部既存押出法ポリスチレンフォームの上 繊維混入軽量モルタルt=15吹付	塗装 新設 新設	-	木製ブラインド（別途）
	製本荷解室												
	消毒室												
	長野県自治研究所 会議室2 パッケージ室	コーニング まちライブラリー	タイルカーペット	既存のうえ 新設	ビニル巾木	新設	60	既存モルタル面・既存特殊合板面：EP 間仕切面：EP、黒板塗装、約1t*1-t'シート貼り 下地：GB-R t=12.5+t=9.5 LGS	塗替え 新設 新設	ロックウール吸音板 旧パッケージ室：ロックウール吸音板 下地：GB-Rt=9.5 LGS	既存のまま 新設 新設	2800	木製ブラインド（別途）
	会議室1	ファブラボ	ビニル床タイル貼	既存のまま	木製巾木EP	塗替え	60	既存特殊合板面：EP 間仕切面：EP、黒板塗装 下地：GB-R t=12.5+t=9.5 LGS	塗替え 新設 新設	ロックウール吸音板	既存のまま	2800	木製ブラインド（別途）
	収納庫	収納庫	ビニル床タイル貼	既存のまま	ビニル巾木	既存のまま	60	間仕切面：EP 下地：GB-R t=12.5 LGS	新設 新設	GB-R t=9.5、EP	既存のまま	2600	
共通	ホール（3階）		ビニル床タイル貼	既存のまま	ビニル巾木	既存のまま	60	モルタル塗の上、VP	既存のまま	ロックウール吸音板 下り天井：EP GB-R t=12.5+t=9.5	既存のまま 新設	2600 2500	
	廊下		ビニル床タイル貼	既存のまま	ビニル巾木	既存のまま	60	モルタル塗の上、VP Y6壁モルタル面：EP	既存のまま 塗替え	ロックウール吸音板	既存のまま	2600	

仕上材料表 (下記同等品)												
床	タイルカーペット	東リ GA100	壁	ビニールクロス	サンゲツ プロジェクター用壁紙 不燃 NM-3991	黒板塗装	黒板塗料	大同塗料				
	置き畳	樹脂イ草 裏面滑り止め t=12~15 450角 縁なし	壁	ビニールクロス (コルク調)	サンゲツ サンフォーム・コルク 準不燃 (防火種別2-3) QM-0824	約1t*1-t'	ホワイトボードシート (マグネット仕様)	3M ホワイトボードシート 下地鉄板 t=0.8 WH-200: 不燃 NM-2403, PWF-500: 不燃 NM-2403				
	塩ビタイル (木目)	東リ ロイヤルウッド	天井	繊維混入軽量モルタルt=15 (不燃)	エスケー化研 ダンセラボン#25 NM-9100	流し台	ステンレス天板シンク付き 水栓付き	toolbox オーク-キッチン天板 W2000 X D700 X 123 シンクM 水栓B バイブレーション仕上げ				



長野県教育委員会

M 一級建築士事務所 宮本忠長建築設計事務所
(長野)K第93221号 TADANAGA MIYAMOTO ARCHITECT & ASSOCIATES

DRAFTER: _____ CHECKER: _____ DESIGNER: _____

県立長野図書館3階フロア改修工事

JOB NAME

SHEET NAME 仕上表

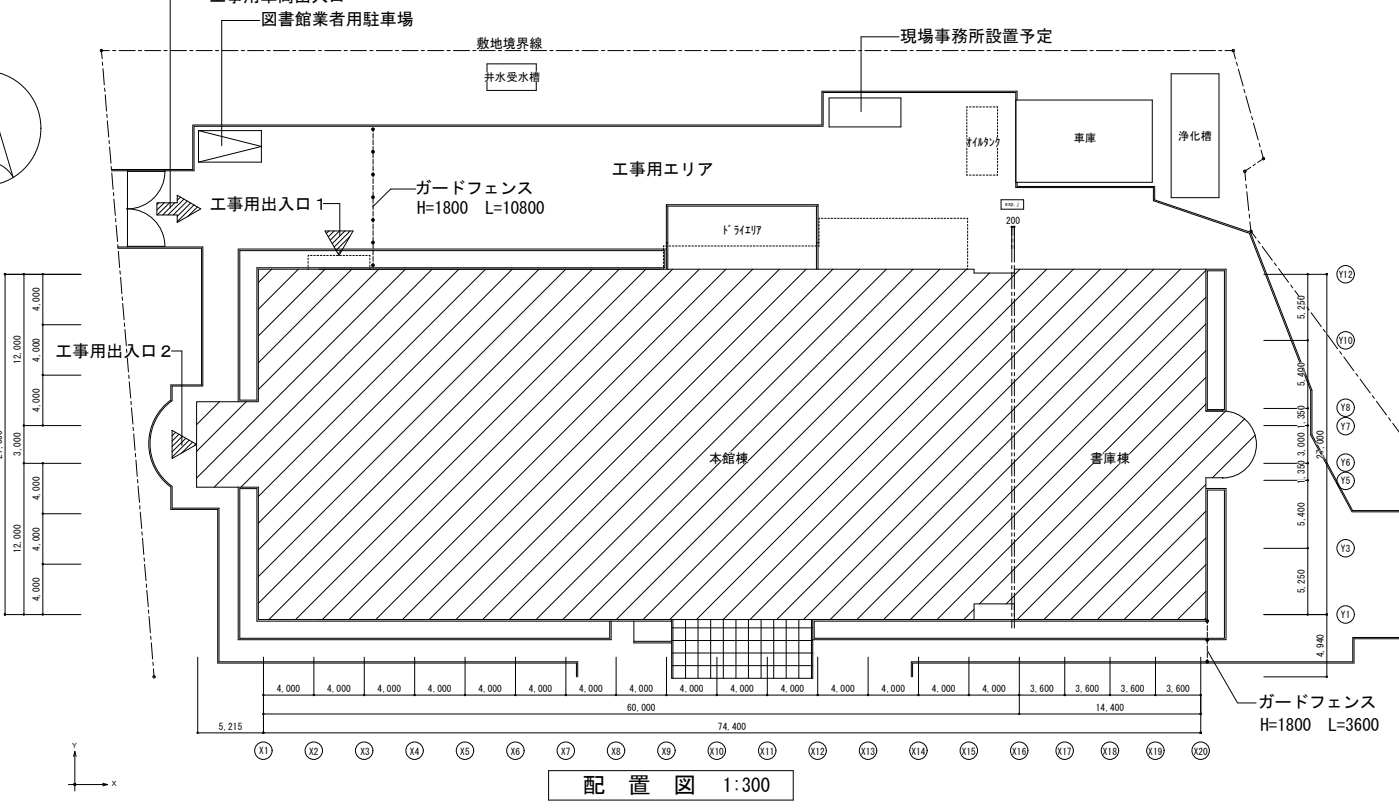
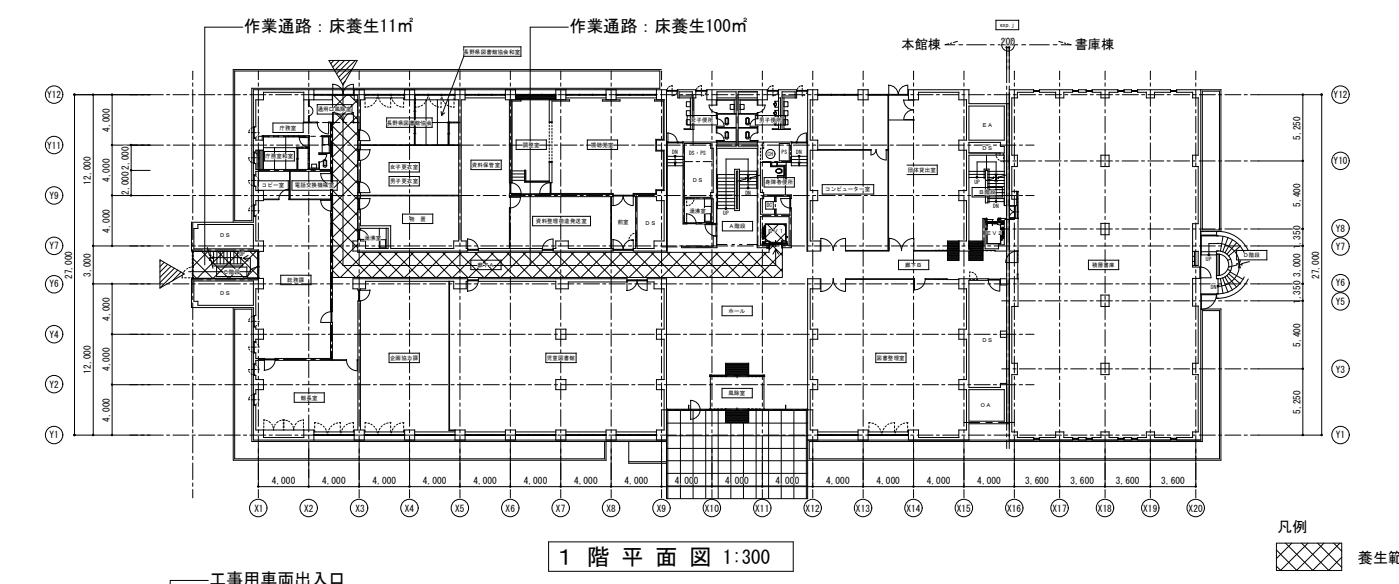
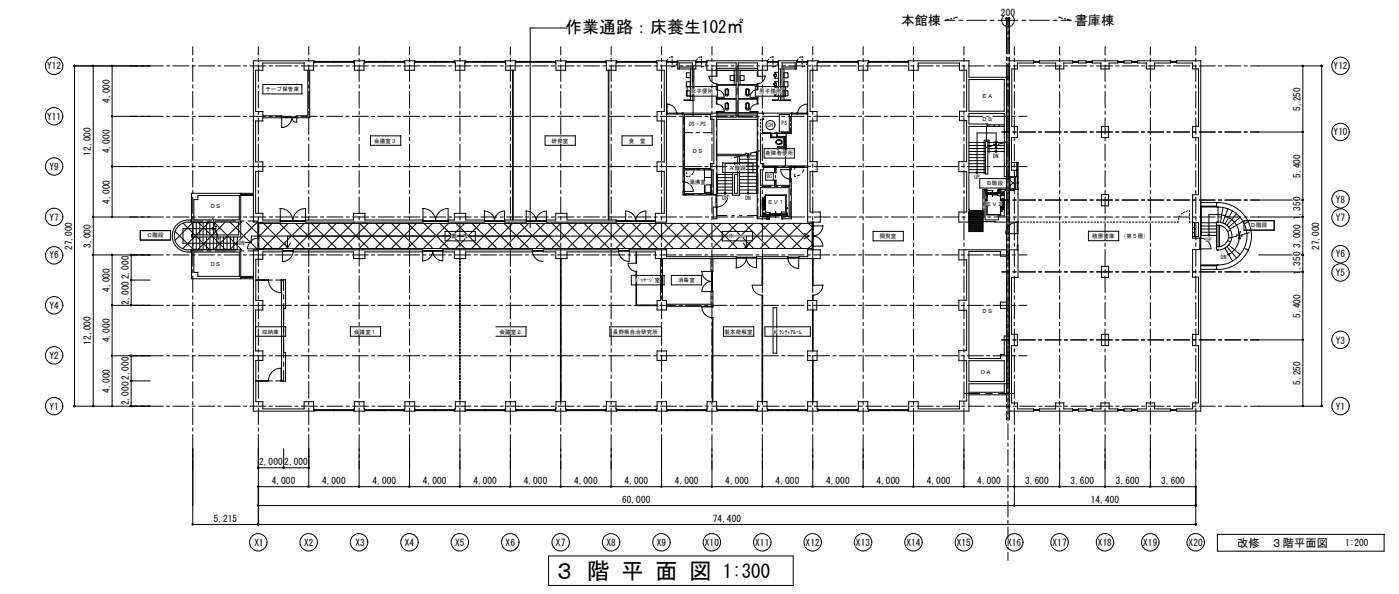
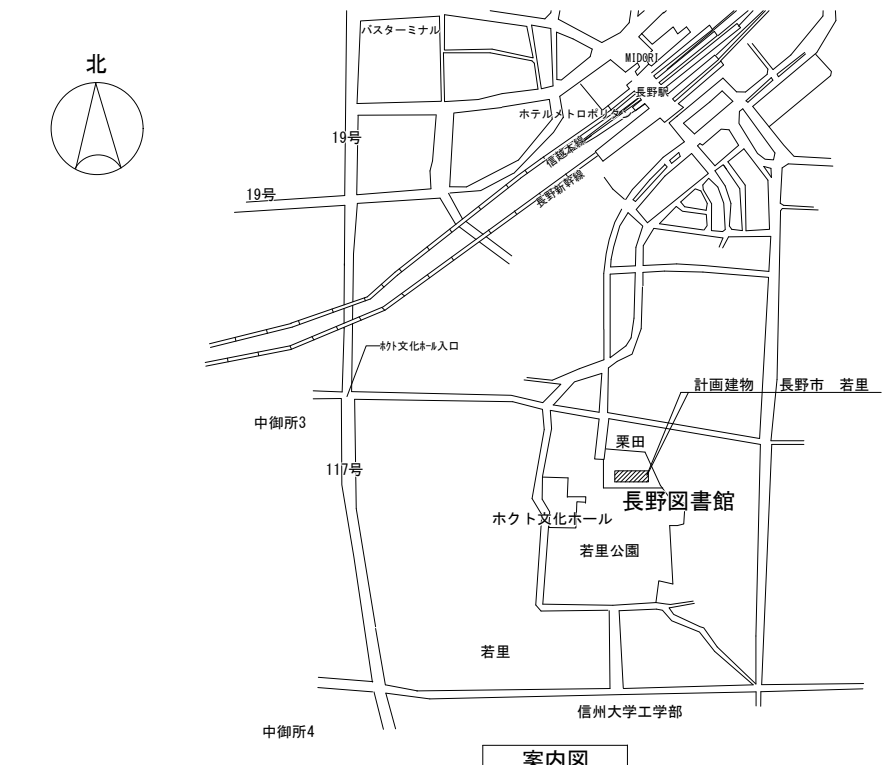
DATE	H30.09	Job No.	2389
SCALE A1	-	PART	建築意匠
SCALE A3	-	SEET NO.	A-07

○県立長野図書館3階フロア改修工事における留意事項

- ・本工事は概略工程表を参考に、図書館の運営に配慮した工程計画とする。
- ・休館日 ①毎週月曜日、毎月最終金曜日（祝日の場合はその前日）
②平成30年11月16日から平成31年2月28日まで（連続休館の予定）
- ・工事着手後は、必要な現地調査や施工計画、施工図、承諾図作成を行い、工場製作品等をすすめる。
- ・調査や採寸等により、建物内に立入る必要がある際は、事前に施設側の承諾を得ること。
- ・工事期間中も職員は通用口を使用するため、始業・終業時間帯の資材の搬出入は控えること。
- ・原則、日曜日は休工とする。
- ・誘導員は発生材搬出、資材搬入時に適宜配置すること。
- ・音、振動の大きい工事は連続休館期間に実施すること。
- ・1階、EVの作業通路・養生については平成31年3月1日までに撤去・復旧し、開館中は使用しないこと。

○県立長野図書館3階フロア改修工事 概略工程表

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
作業名・作業内容		着工・調査・準備	施工図、材料承認			
仮設		外部仮囲い		内部足場	仮設解体撤去	
解体工事						
鋼製建具工事		承諾図	工場製作	取付		
塗装工事						
内装工事			下地	仕上		
家具工事		承諾図	工場製作	取付		（備品設置）
電気設備工事				既存撤去・配線・器具付		
機械設備工事				既存撤去・配線・器具付		
検査・納品					検査準備、書類整備	





壁配筋表

符号	壁厚	タテ筋	ヨコ筋	開口補強筋 (1,000 X 1,000以上)			開口補強筋 (1,000 X 1,000以下)			備考
				タテ筋	ヨコ筋	ナメ筋	タテ筋	ヨコ筋	ナメ筋	
W16	160	D10@200	D10, D13@200	2-D13	2-D13	2-D13	2-D16	2-D16	2-D13	ダブル

壁撤去凡例

[A]	既存RC壁 [撤去]
[B]	既存スチール・ライオン [撤去]
[C]	既存間仕切壁 LGS65 GB-R12.5両面

その他凡例

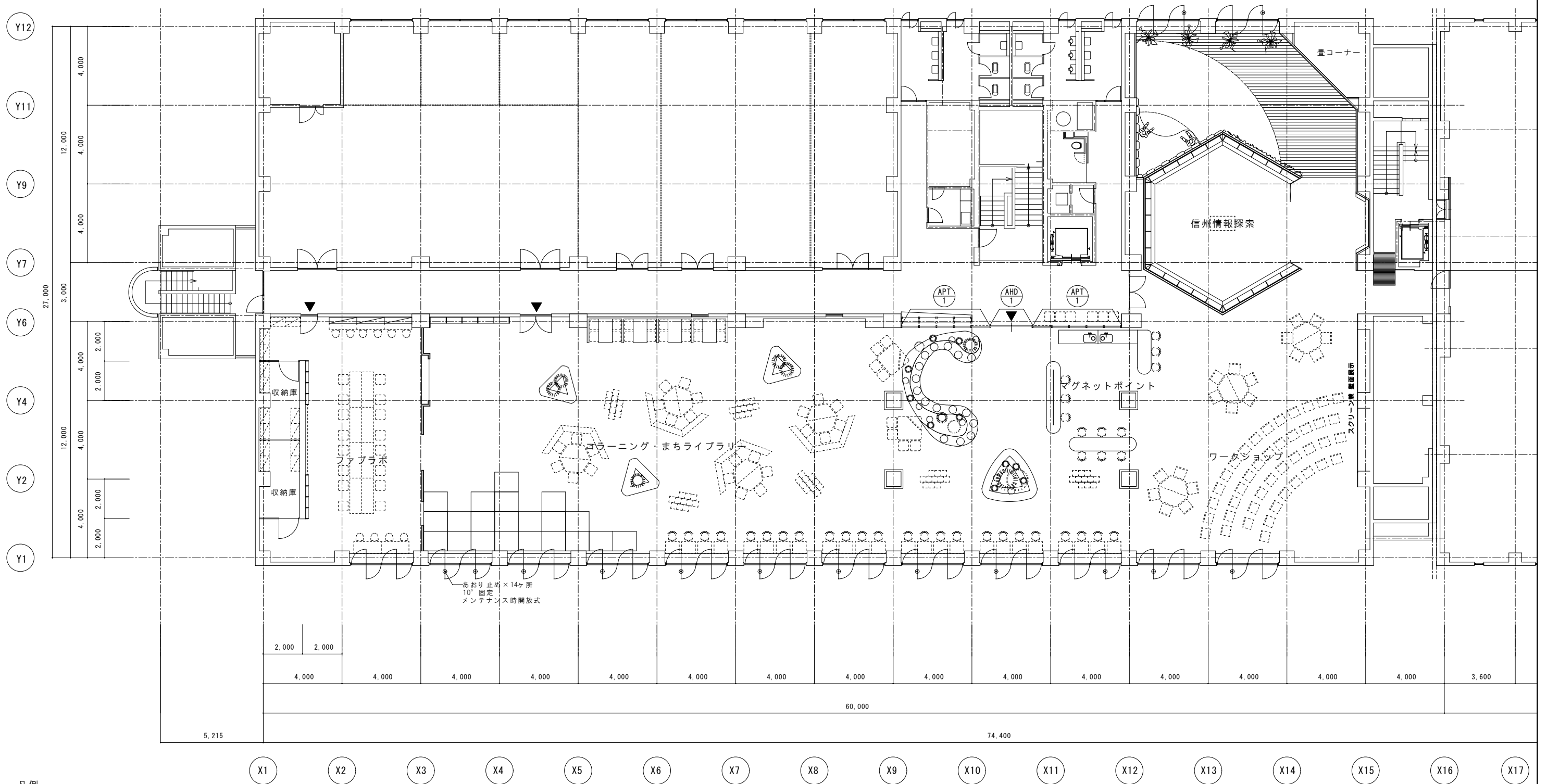
[斜線]	RC壁撤去部分 (W16)
[点線]	壁撤去範囲
[格子]	改修範囲外

撤去建具凡例

[SD 1]	片開きスチールドア	H2100 X W 800	3ヶ所
[SD 22]	両開きスチールドア (ガラリ)	H2100 X W1600	1ヶ所
[SD 24]	片開きスチールドア (ガラリ)	H2100 X W 850	1ヶ所

撤去建具凡例

[SD 30]	両開きスチールドア (特防)	H2100 X W1600	1ヶ所
[SD 1]	片開き木製 (ガラリ)	H2100 X W 850	1ヶ所
[SD 3]	片開きスチールドア	H2100 X W 850	1ヶ所



凡例

	本工事外(備品家具) (点線表記)
	あおり止め×14ヶ所 10°固定 メンテナンス時開放式

長野県教育委員会

一級建築士事務所 宮本忠長建築設計事務所
TADANAGA MIYAMOTO ARCHITECT & ASSOCIATES

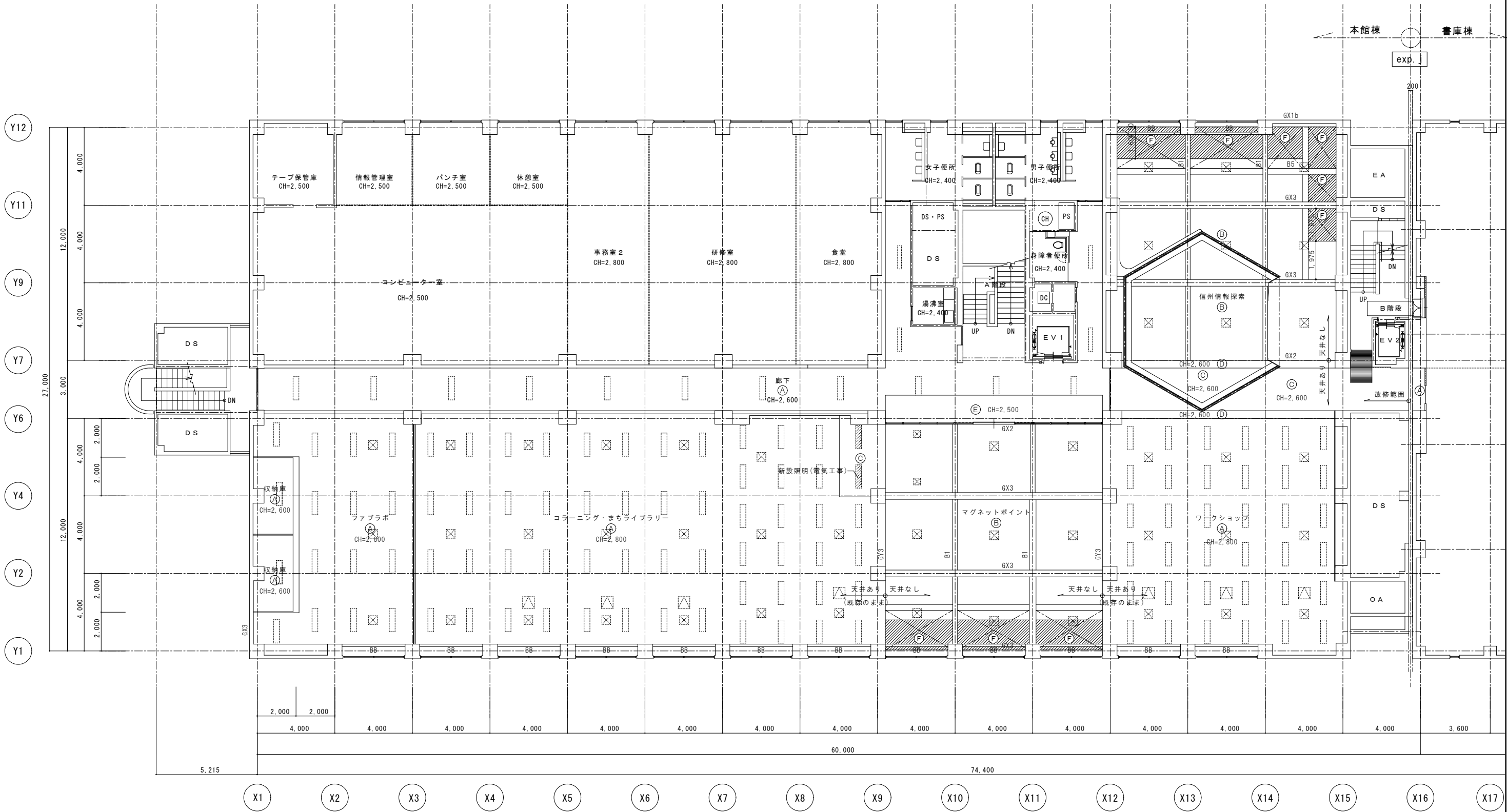
JOB NAME 県立長野図書館3階フロア改修工事
SHEET NAME (改修) 3階平面図

DATE	H30.09	Job No.	2389
SCALE A1	1:100	PART	建築意匠
SCALE A3	1:200	SEET NO.	A-10

DRAFTER _____ CHECKER _____ DESIGNER _____



天井仕上凡例【既存】	天井撤去凡例	その他凡例 (左表 ABCDに該当する範囲) ※既存のまま: 点線表記
<ul style="list-style-type: none"> ☑ ロックウール吸音板 t=12 石膏ボード t=9.5 捨て張り ☐ 石膏ボード t=9.5 EP ☒ モルタル塗りの上 EP ☒ コンクリート打放し 	<ul style="list-style-type: none"> ▨ A 仕上、軽量鉄骨下地共撤去処分後、新規下地・仕上復旧 ▨ B 仕上撤去処分後、仕上復旧 ▨ C 仕上、軽量鉄骨下地共撤去処分 ▨ D 新規下地・新規仕上 	<ul style="list-style-type: none"> ▨ RC垂壁 (W16天井裏) 撤去処分 ▨ 天井点検口 600角 撤去処分 ▨ 照明器具 (FL40WX2下面開放型) 撤去処分 ▨ 空調噴出し口 450角 アネモ撤去・再取付



梁リスト

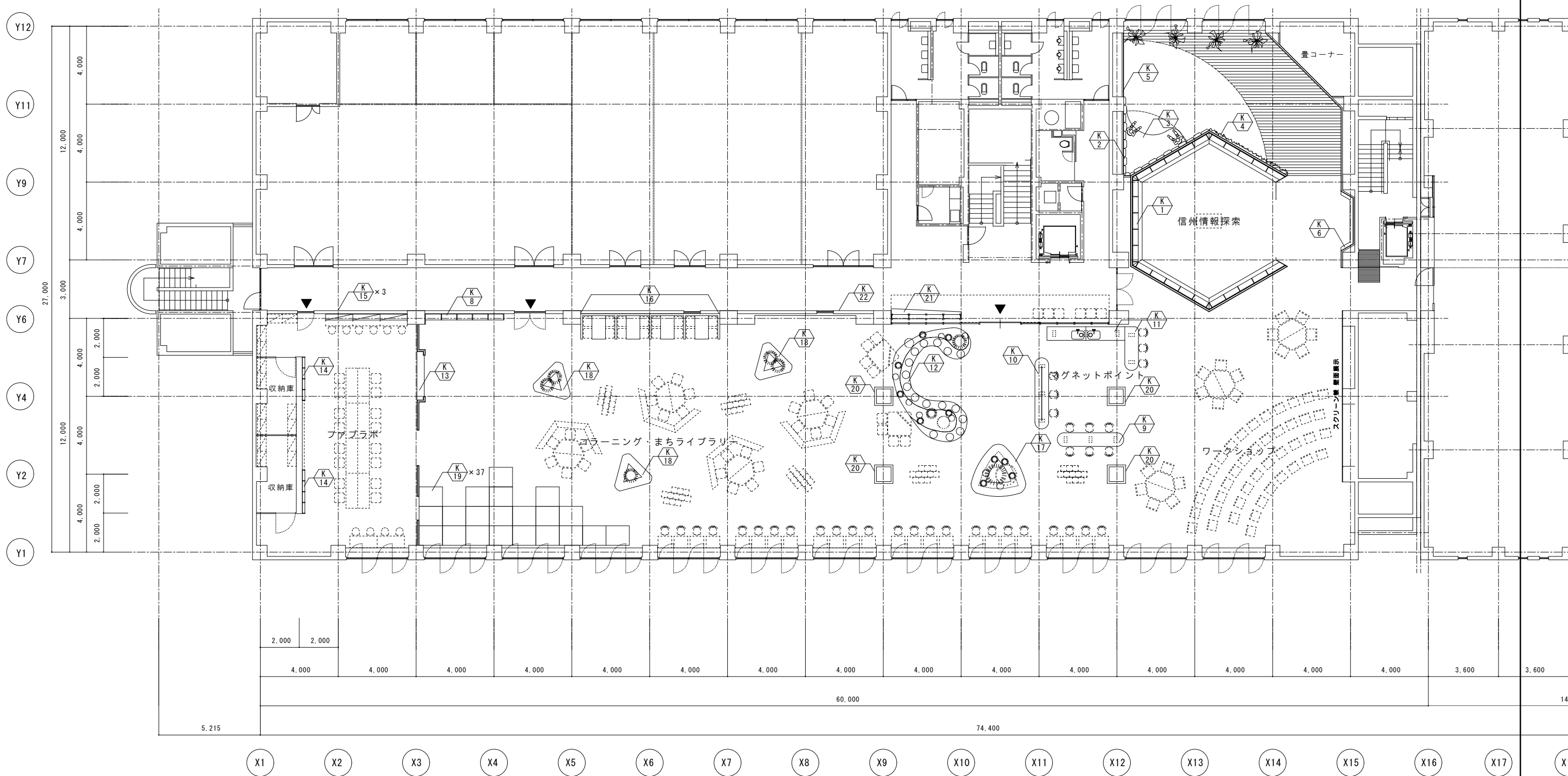
3GX2	3GX3	3GX1b	3GY1	3GY3	B1	B2

天井改修凡例

(A)	既存天井のまま
(B)	コンクリート面 EP塗装
(C)	GB-R t9.5 ロックウール吸音板 t12
(D)	EP塗り替え(クラック補修共)
(E)	GB-R t9.5 EP塗装
(F)	繊維混入軽量モルタル t15 吹付

その他凡例

	既存天井点検口
	既存照明
	新設照明(左表C部分のみ)
	既存空調噴出し口
	既存ブラインドボックス(既存のまま)
	新設ブラインドボックス(既存のまま)
	新設ブラインドボックス(既存の上、新設)



K 00 : 造作家具

※ K-7は欠番



長野県教育委員会



宮本忠長建築設計事務所
TADANAGA MIYAMOTO ARCHITECT & ASSOCIATES

県立長野図書館3階フロア改修工事

DATE H30.09 Job No. 2389

SCALE A1 1:100 PART 建築意匠

SCALE A3 1:200 SEET NO. A-14

DRAFTER

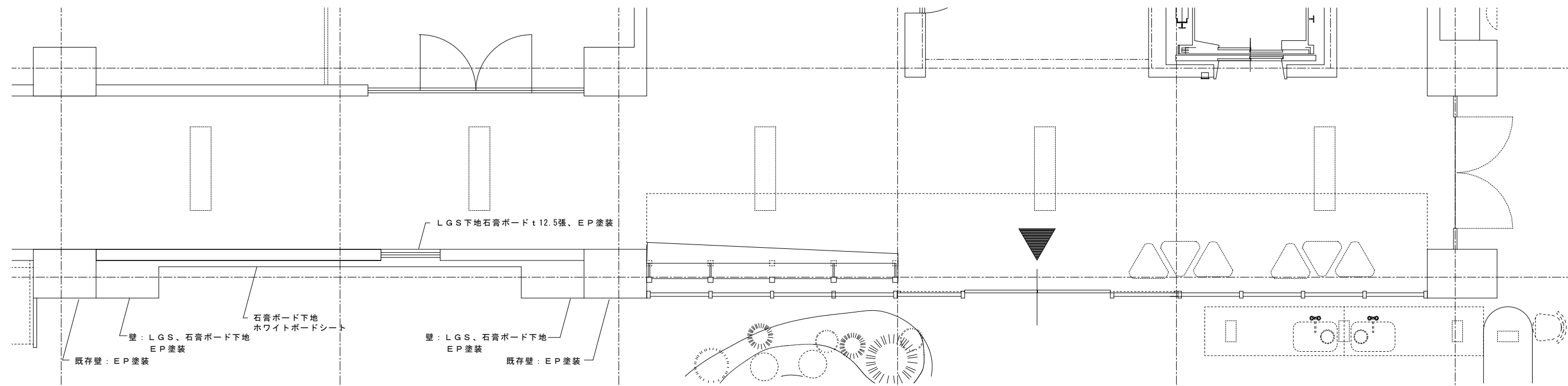
CHECKER

DESIGNER

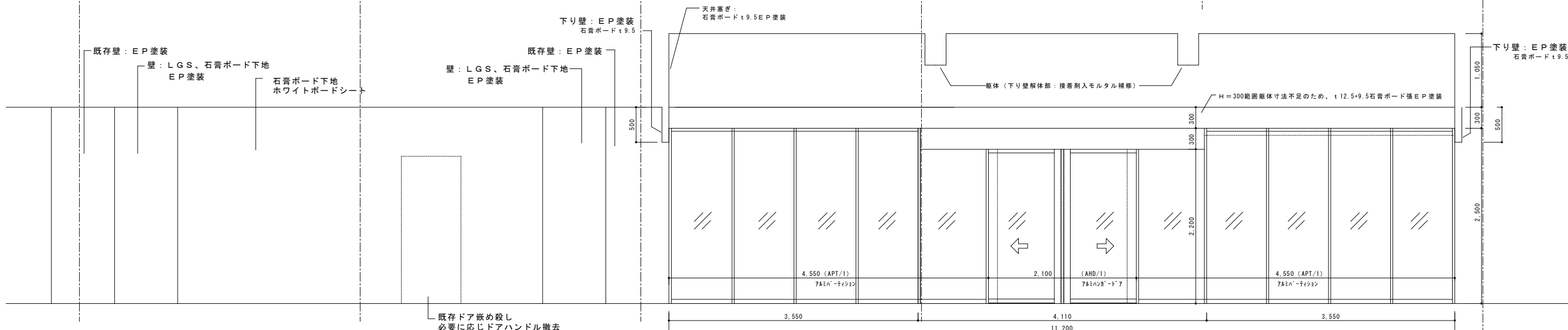
JOB NAME

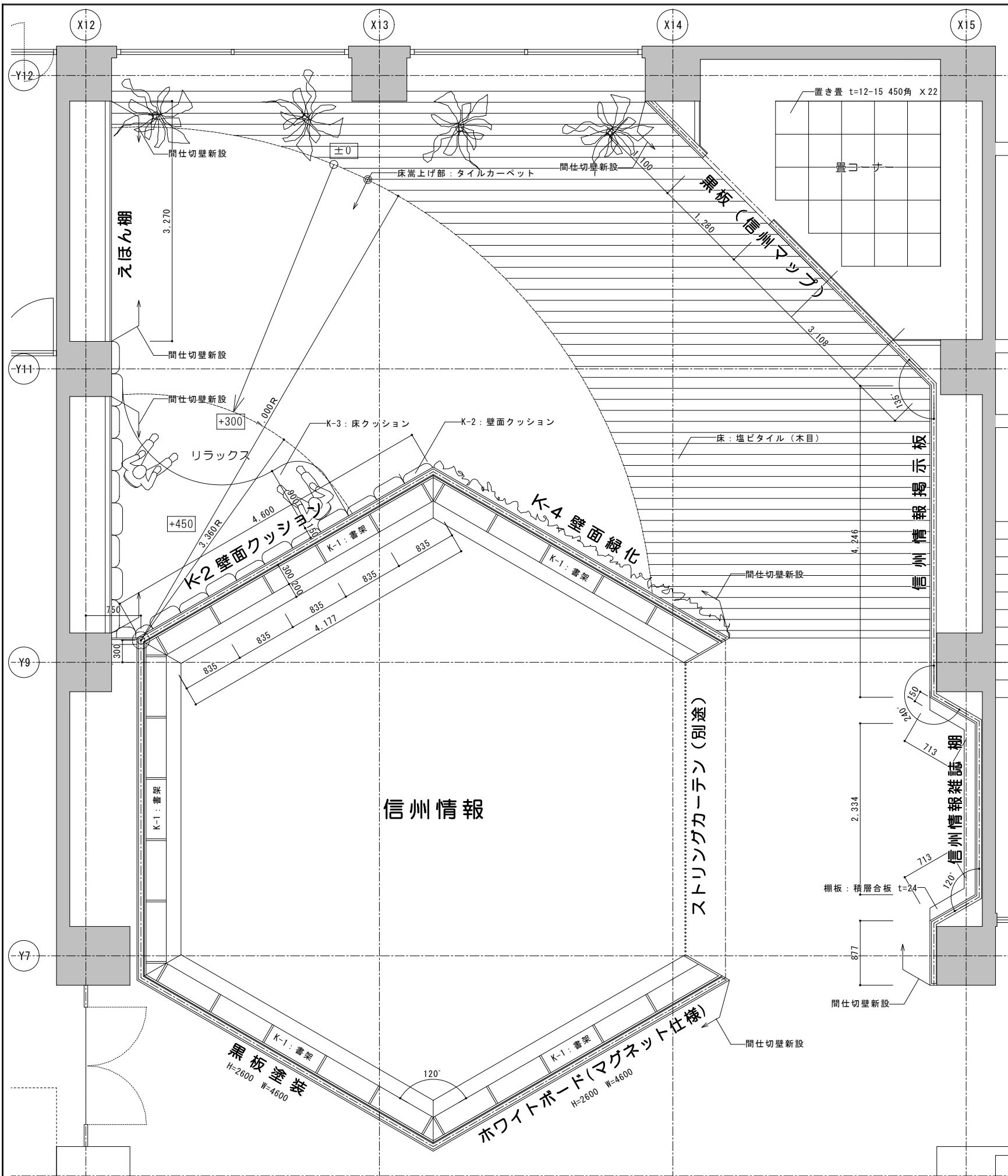
SHEET NAME

(改修) 家具キープラン



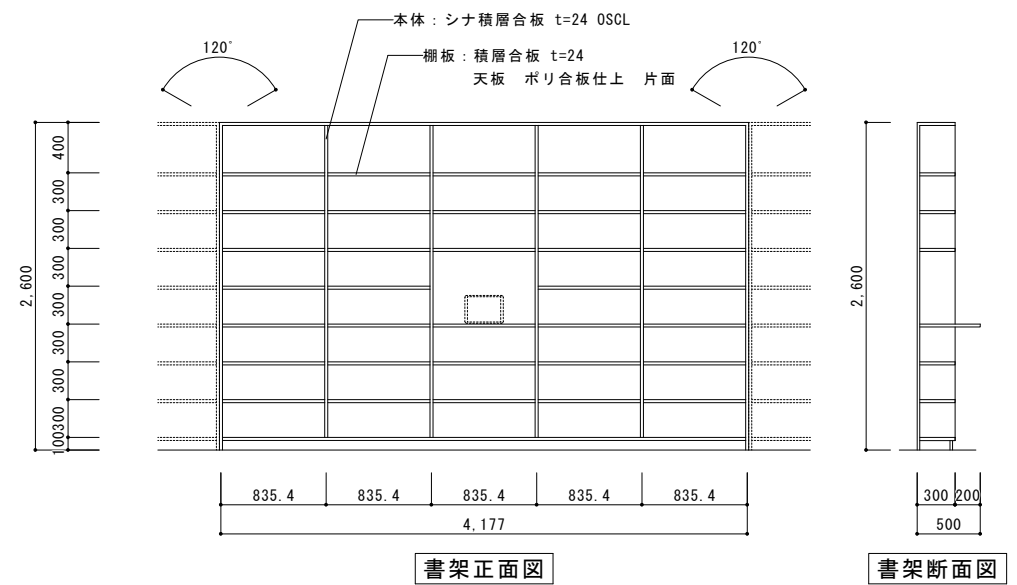
壁面展示・ガラスパーテーション





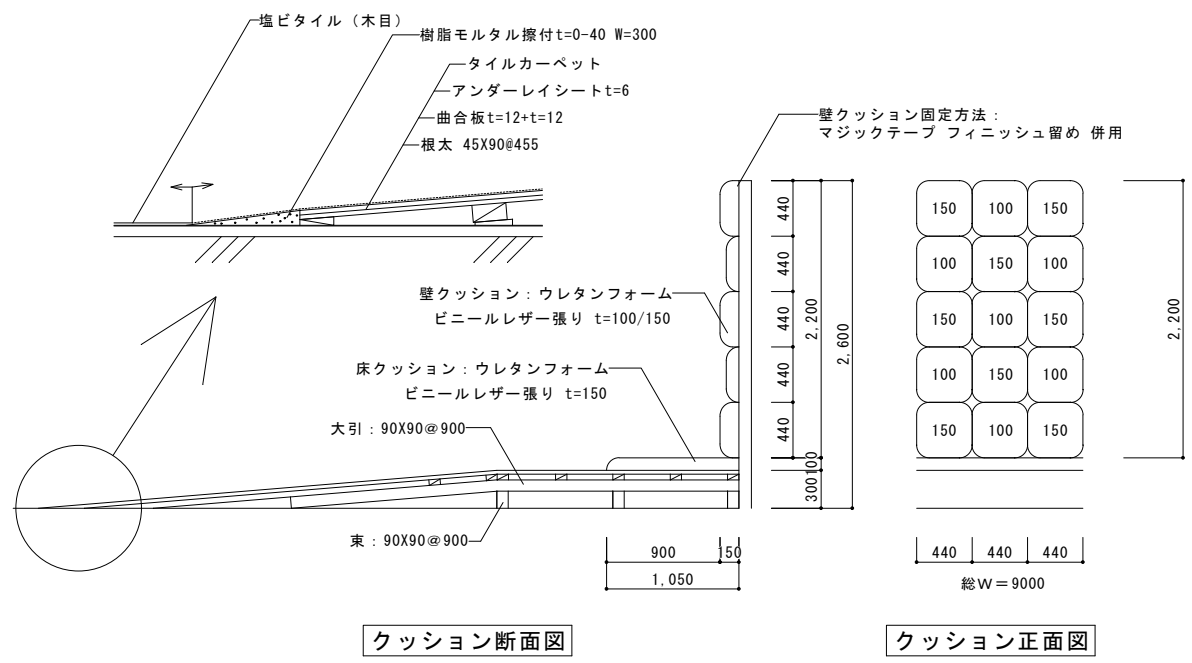
K-1 信州情報探索書架 : 5面

S = 1 / 30



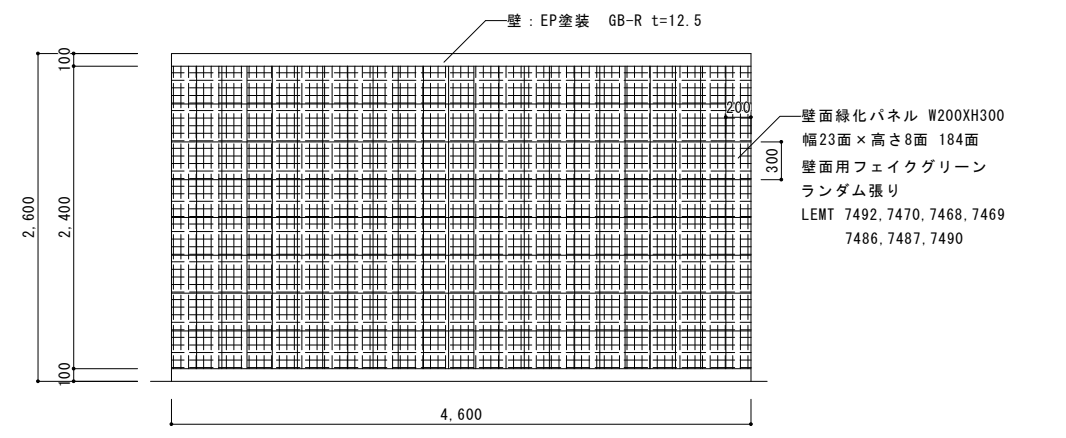
K-2 壁面クッション K-3 床クッション

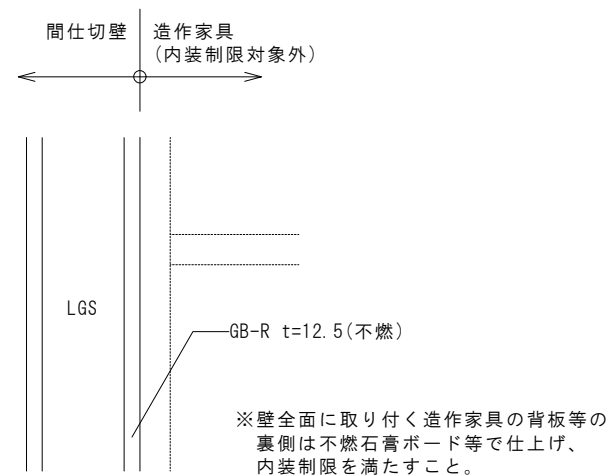
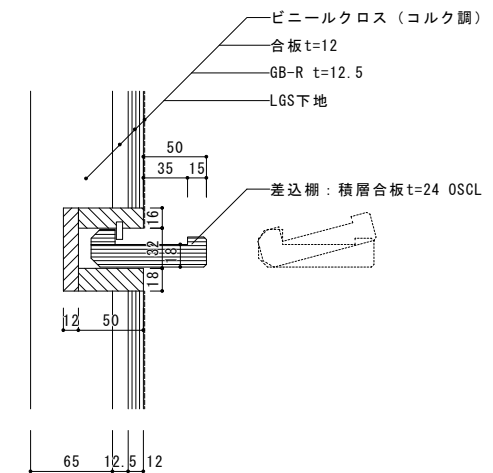
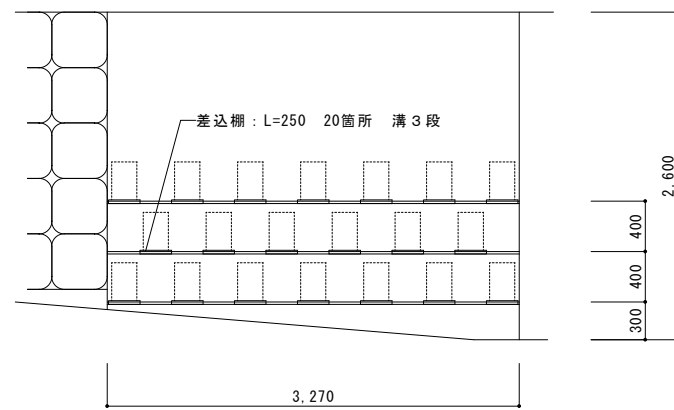
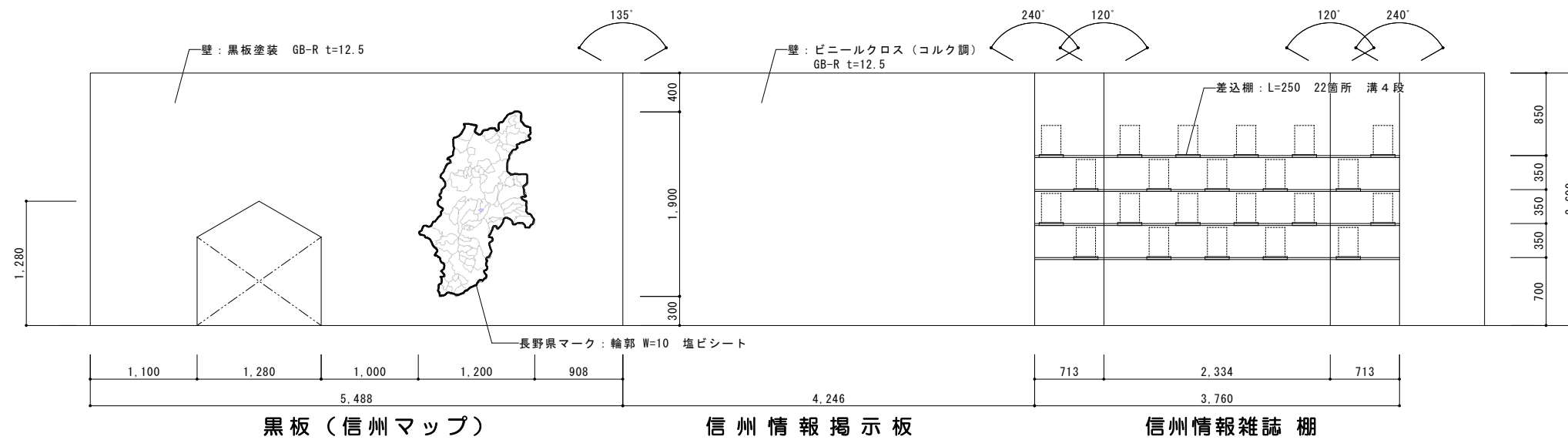
S = 1 / 30

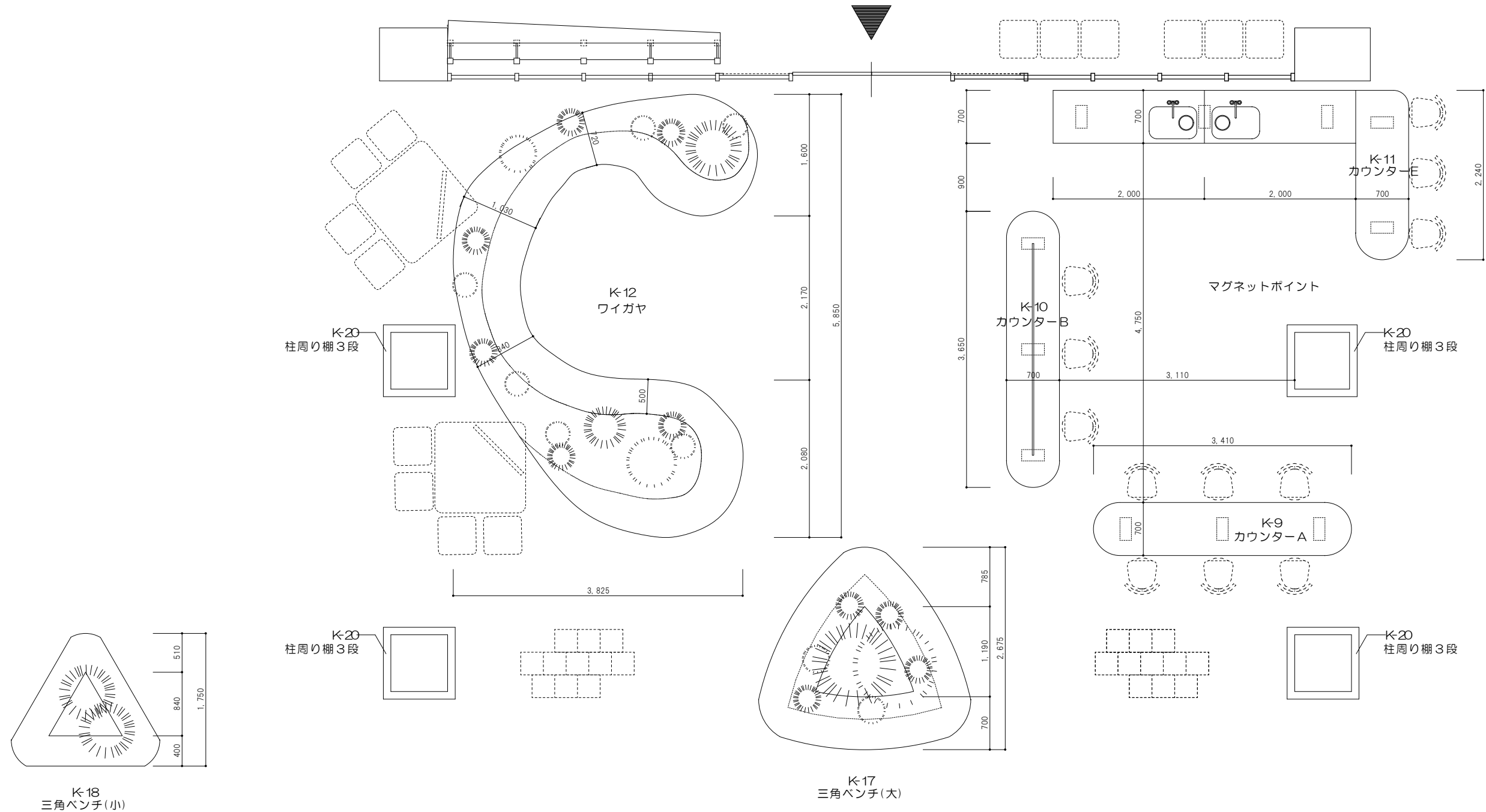


K-4 壁面緑化

S = 1 / 30







※カウンターC、Dは欠番

K-12 ワイガヤベンチ

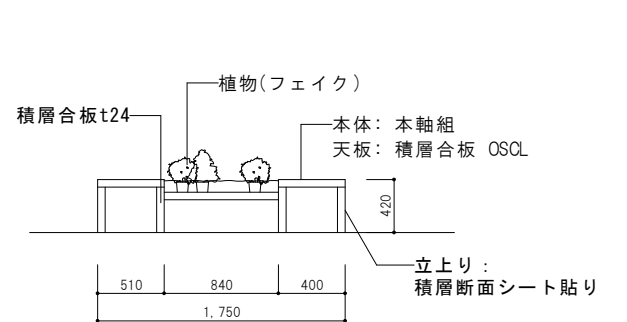
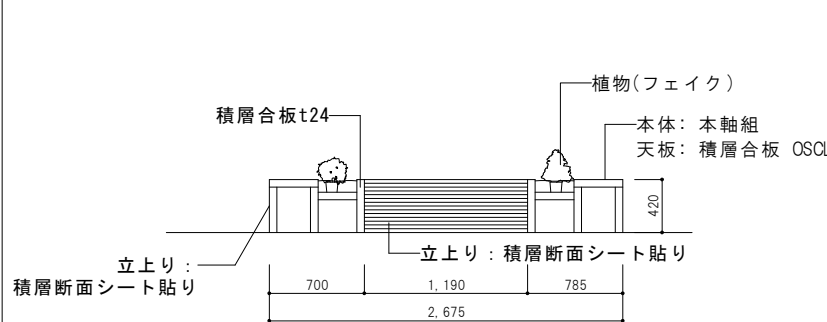
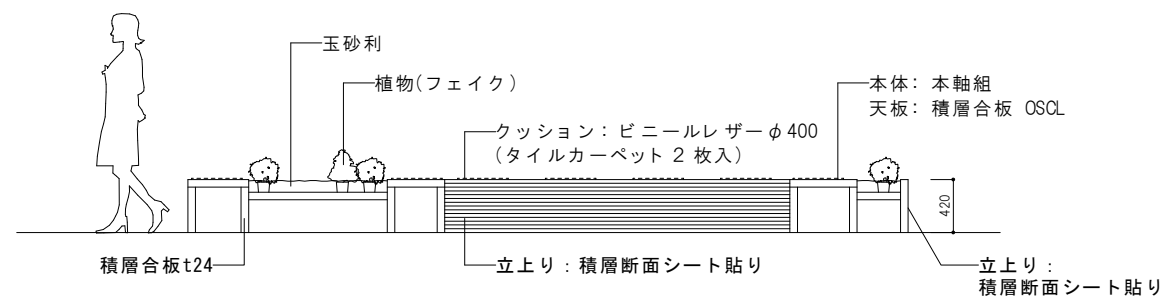
S=1/30

K-17 三角ベンチ(大)

S=1/30

K-18 三角ベンチ(小)

S=1/30



長野県教育委員会



一級建築士事務所 宮本忠長建築設計事務所
TADANAGA MIYAMOTO ARCHITECT & ASSOCIATES

県立長野図書館3階フロア改修工事

DATE H30.09 Job No. 2389

SCALE A1 1:30 PART 建築意匠

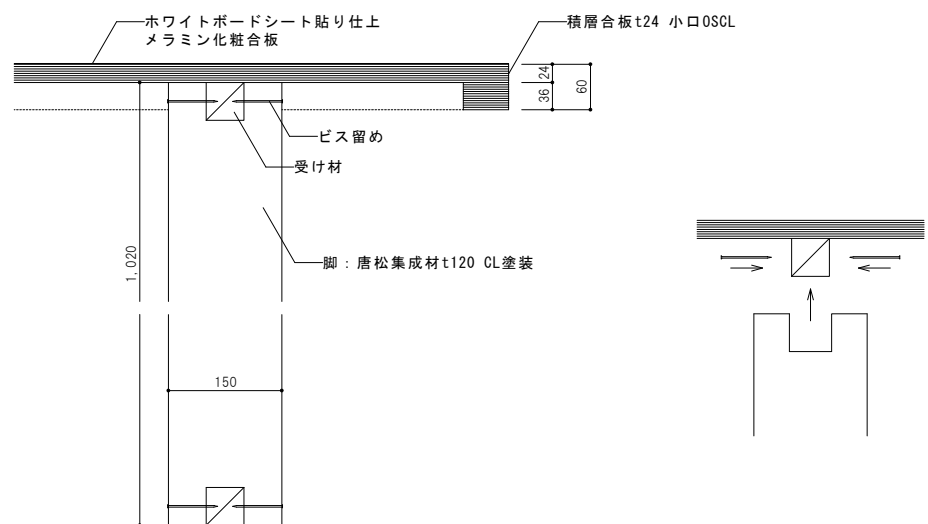
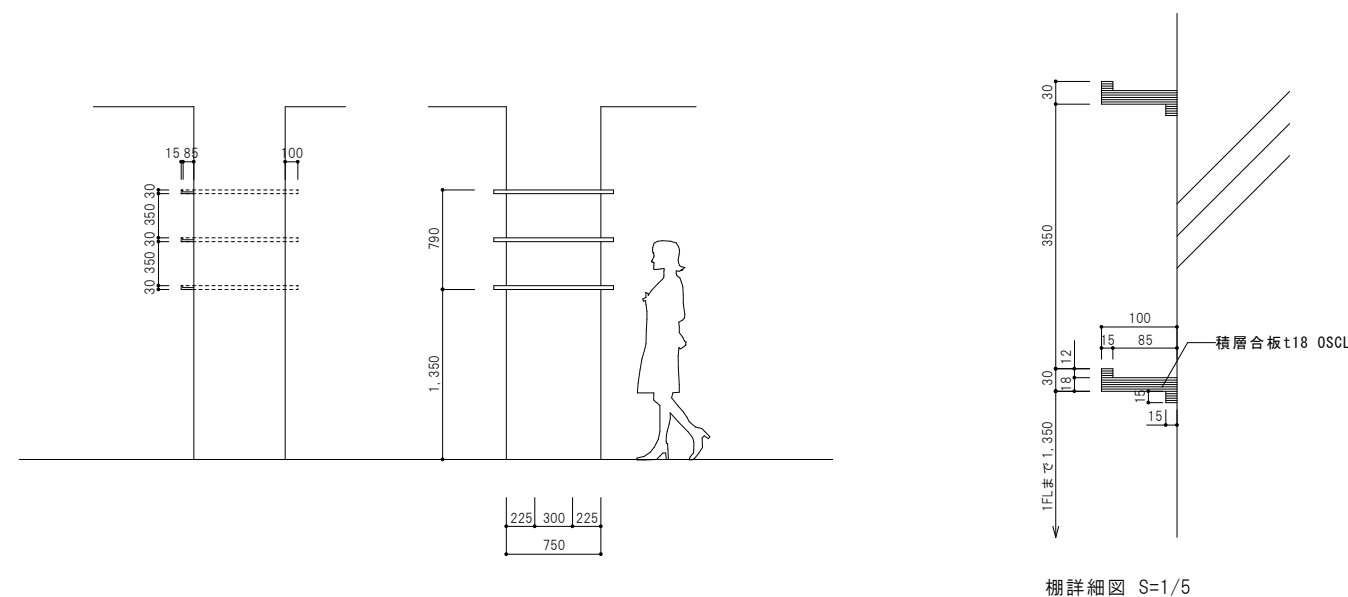
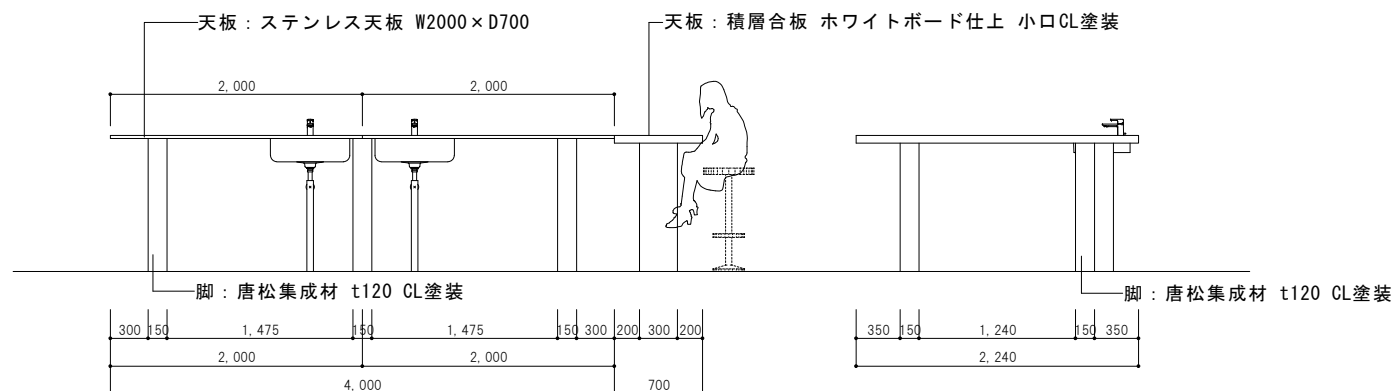
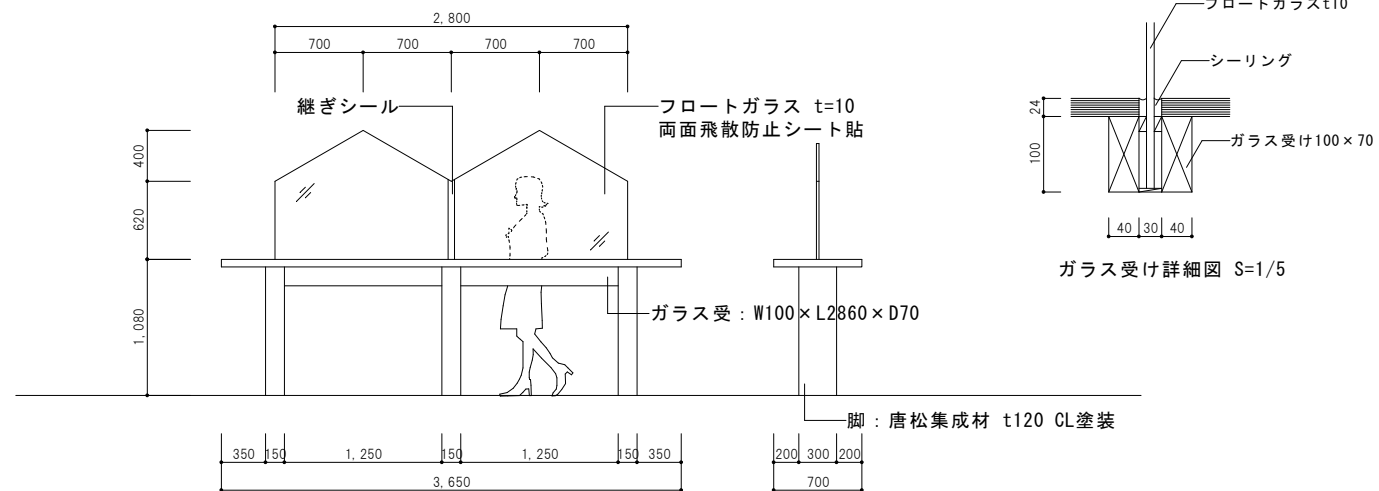
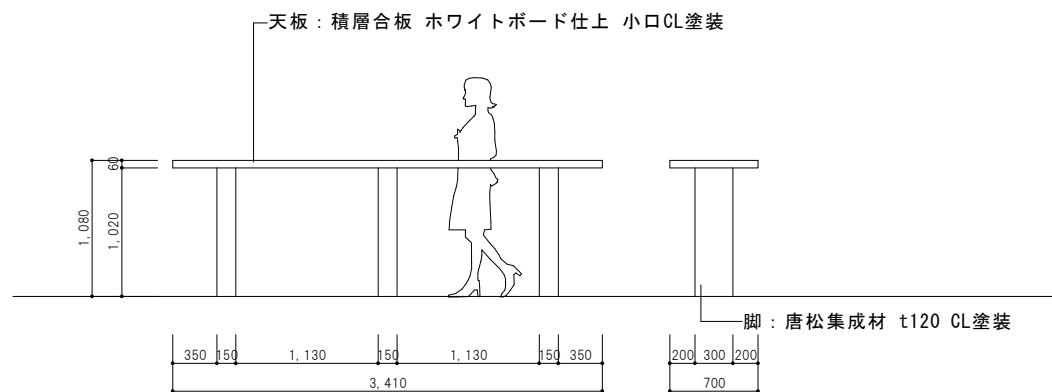
DRAFTER

CHECKER

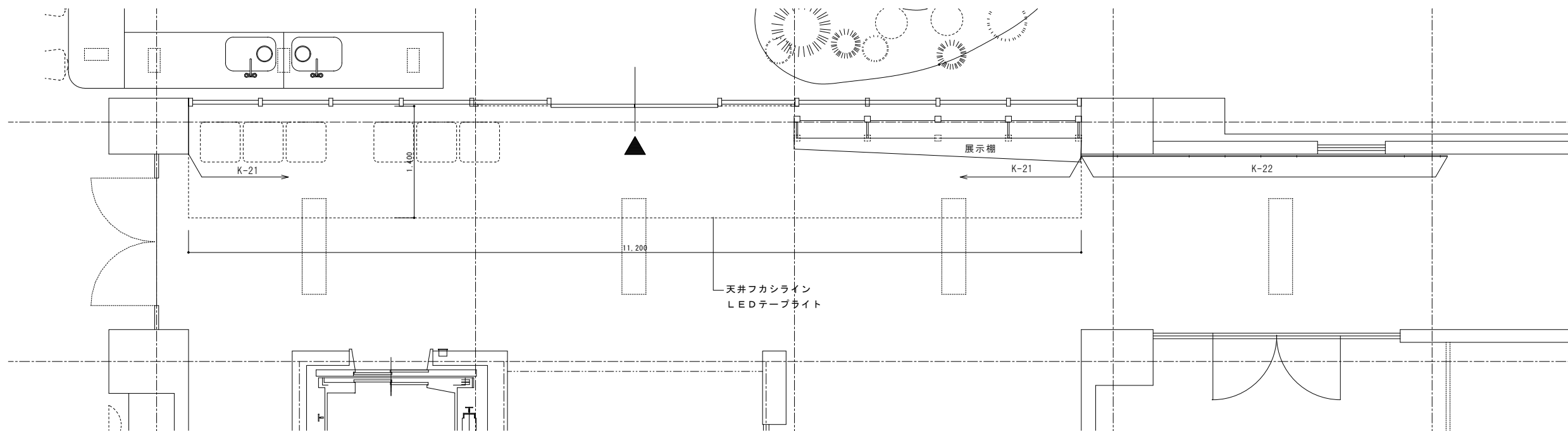
DESIGNER

JOB NAME 県立長野図書館3階フロア改修工事
SHEET NAME (改修) 家具図-4 マグネットポイント(その1)

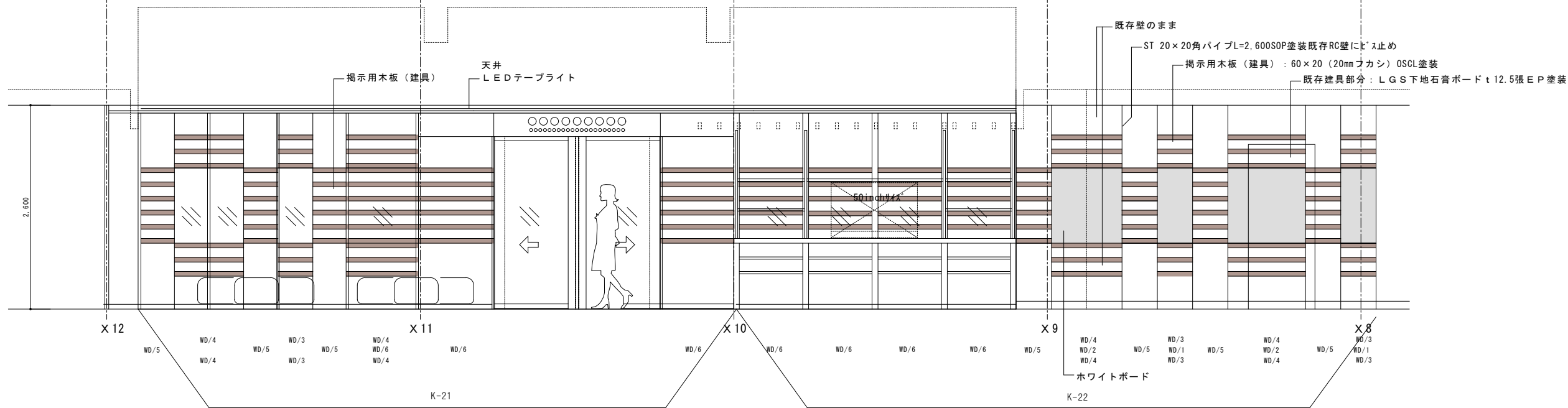
SCALE A3 1:60 SEET NO. A-18

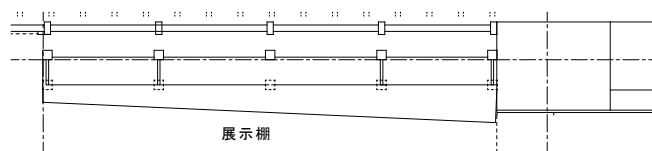


※カウンターC、Dは欠番



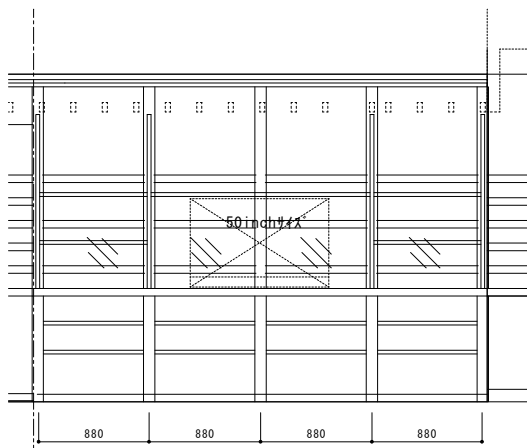
K-21・22 掲示用木板



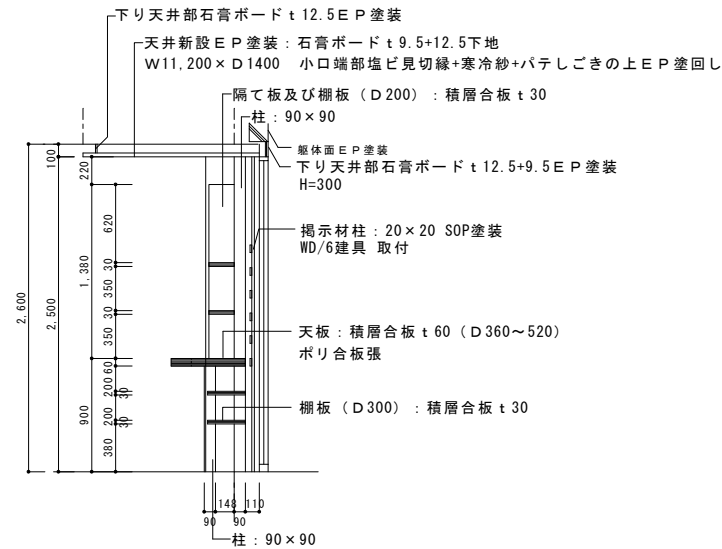


展示棚

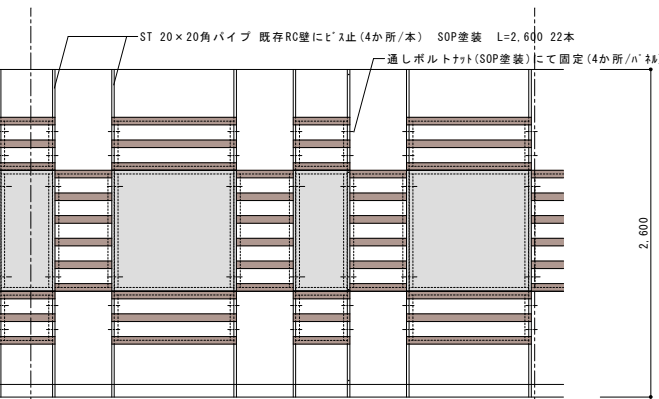
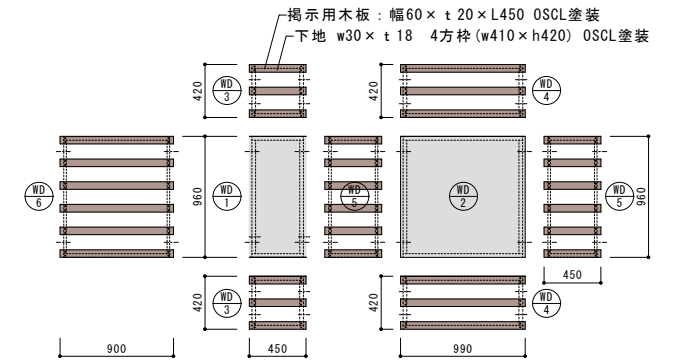
※天板共通事項：メラミン化粧板張



X 10



エントランス 展示棚

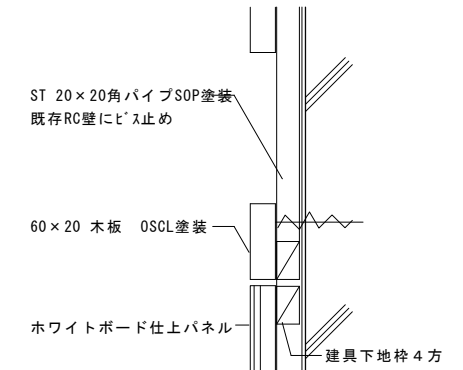


X 8

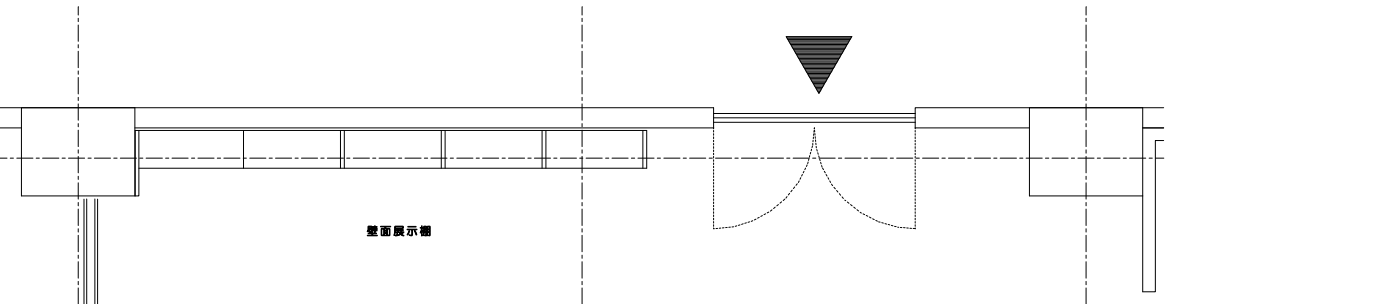
廊下展示建具

X 7

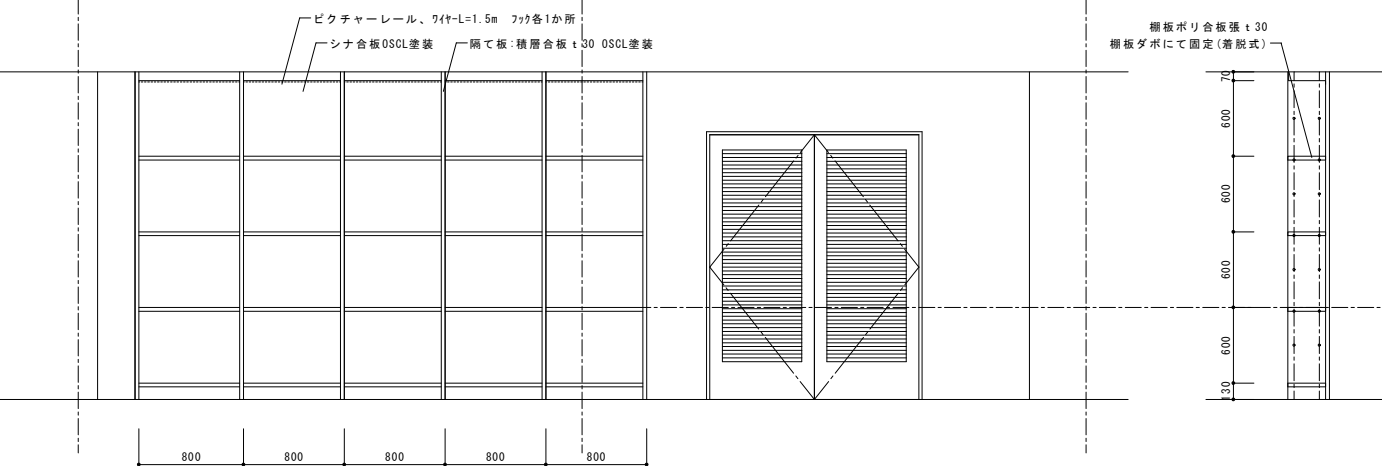
外形寸法	数量	仕上 仕様
WD 1 450×960	2か所	ホワイトボード仕上 下地樹脂パネル
WD 2 990×960	2か所	ホワイトボード仕上 下地樹脂パネル
WD 3 450×420	6か所	木板 W60×t20×L450 OSCL塗装 下地 w30×t18 4方枠(w410×h420)OSCL塗装
WD 4 990×420	8か所	木板 W60×t20×L990 OSCL塗装 下地 w30×t18 4方枠(w950×h420)OSCL塗装
WD 5 450×960	7か所	木板 W60×t20×L450 OSCL塗装 下地 w30×t18 4方枠(w410×h960)OSCL塗装
WD 6 990×960	7か所	木板 W60×t20×L990 OSCL塗装 下地 w30×t18 4方枠(w950×h960)OSCL塗装



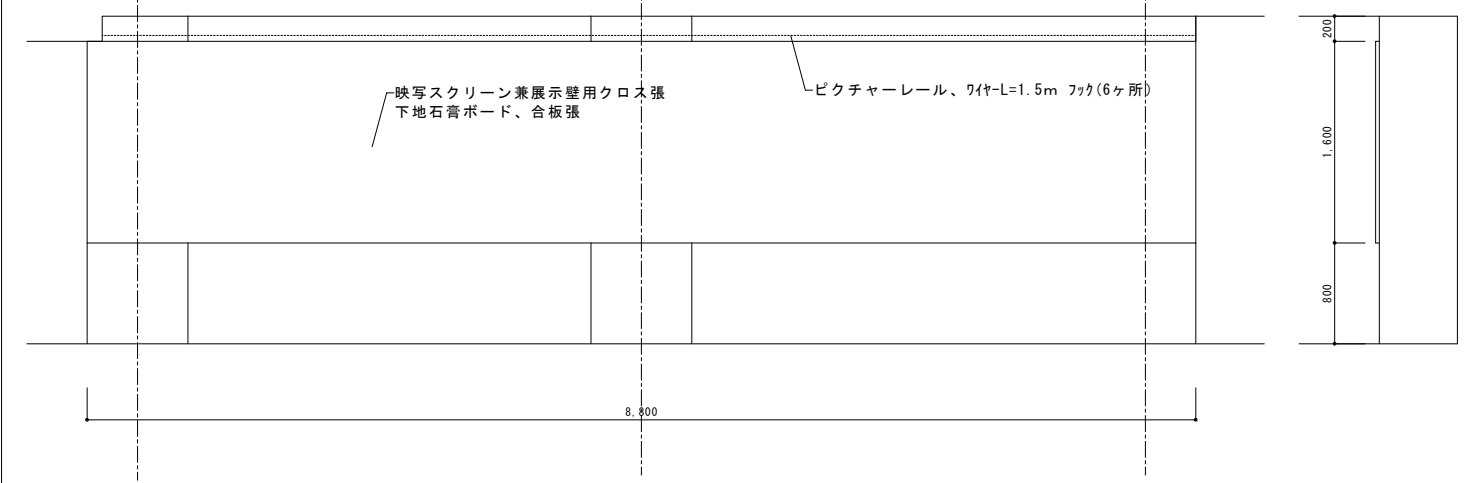
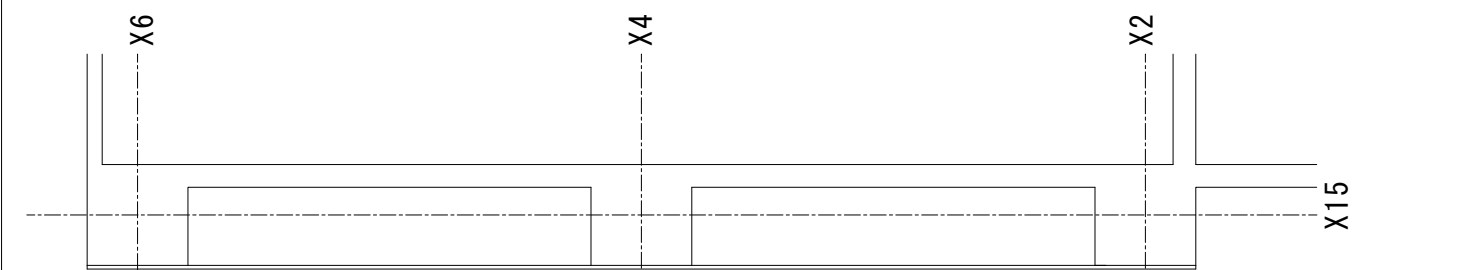
掲示建具部詳細図 S=1/3(1/6)



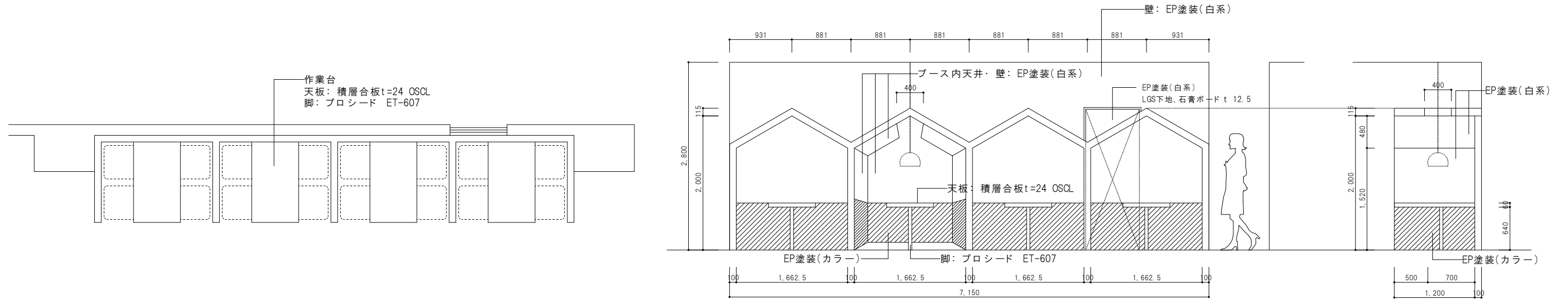
壁面展示棚



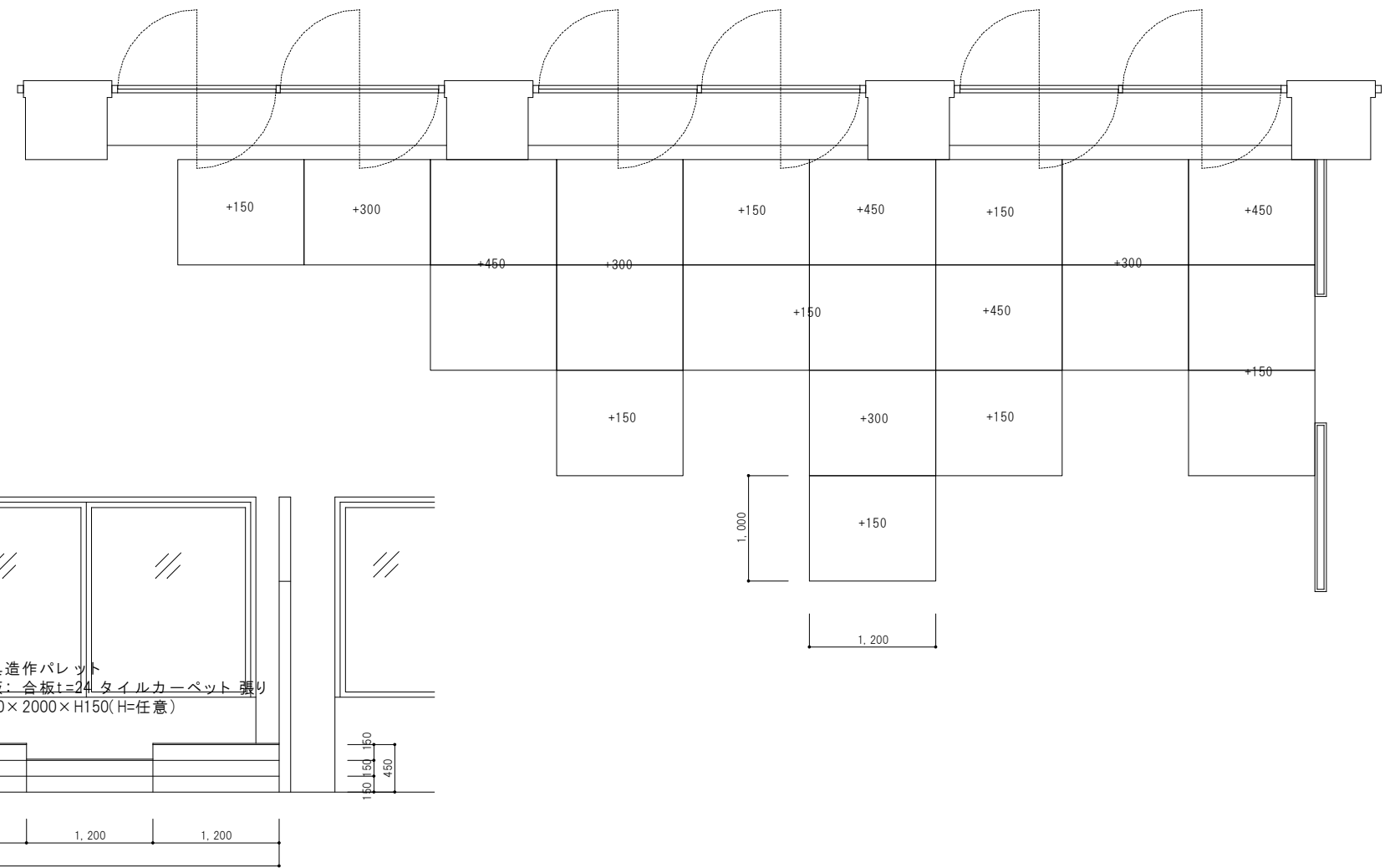
壁面展示棚

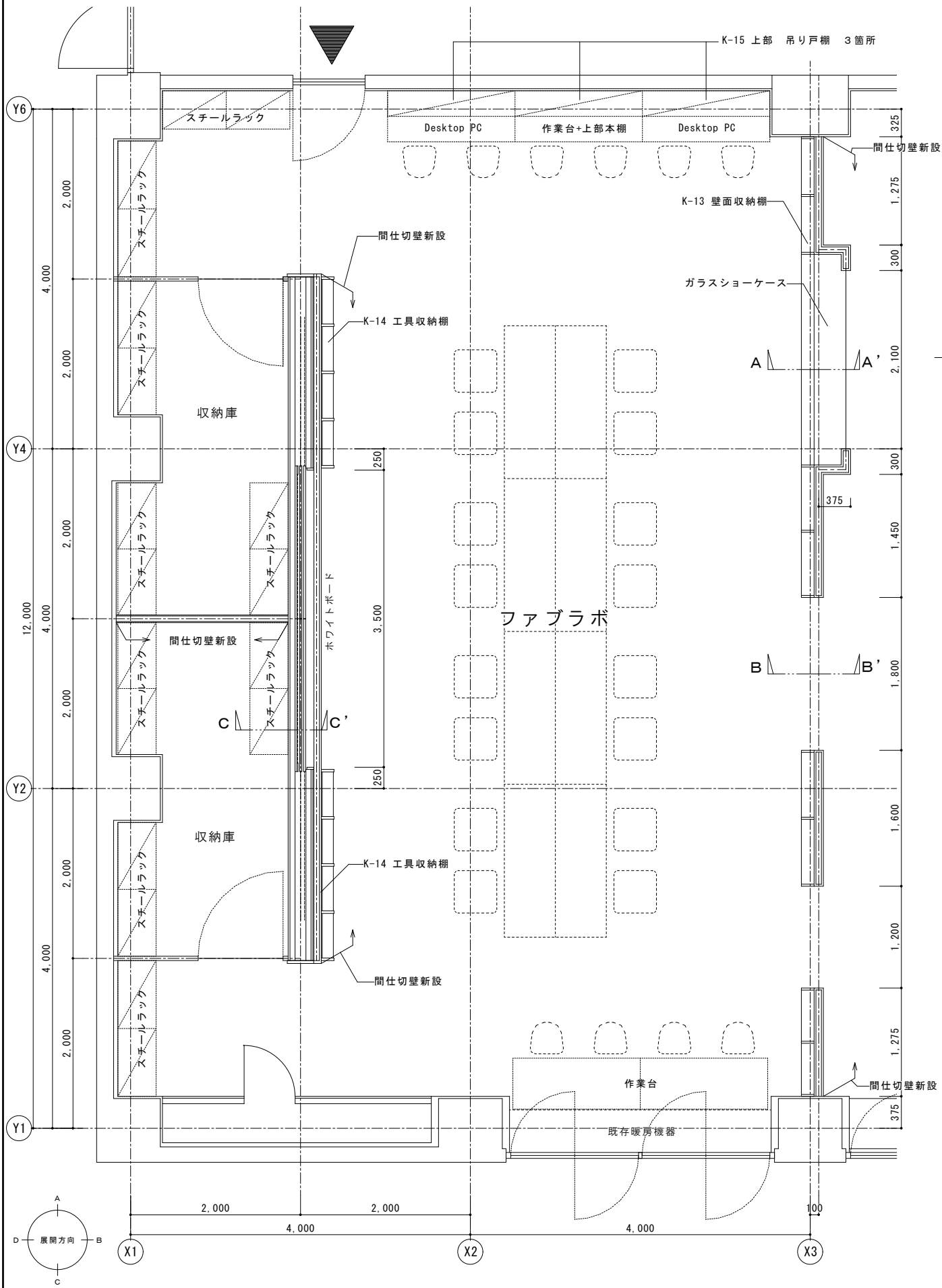


スクリーン兼 壁面展示

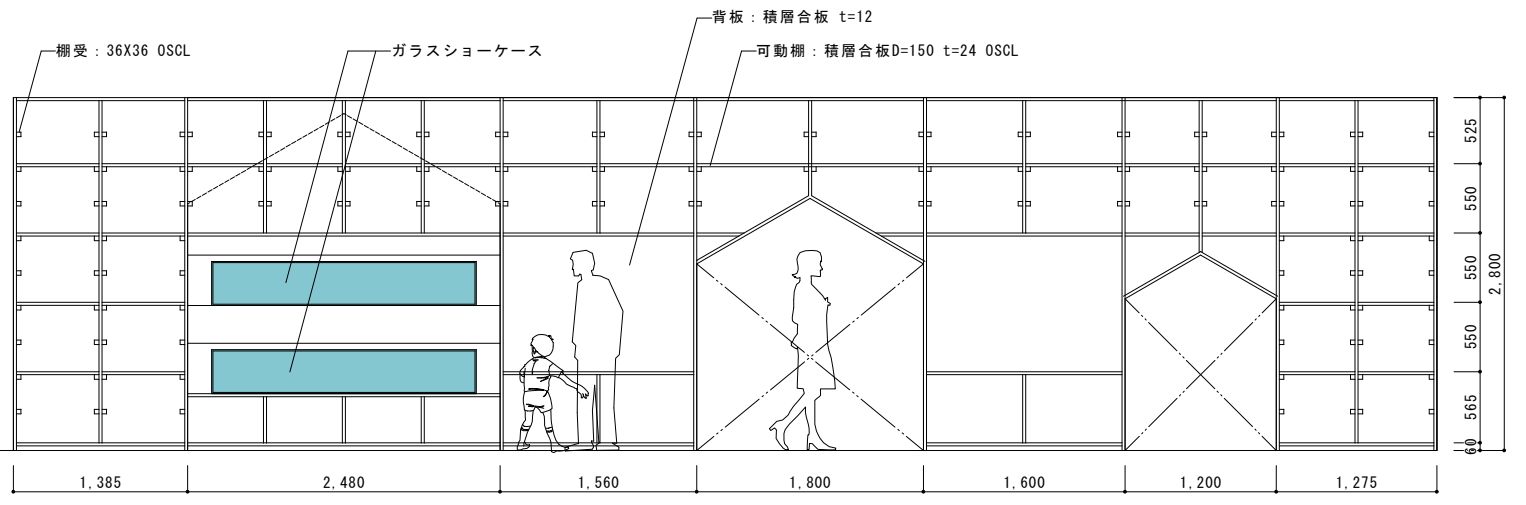


家ブース

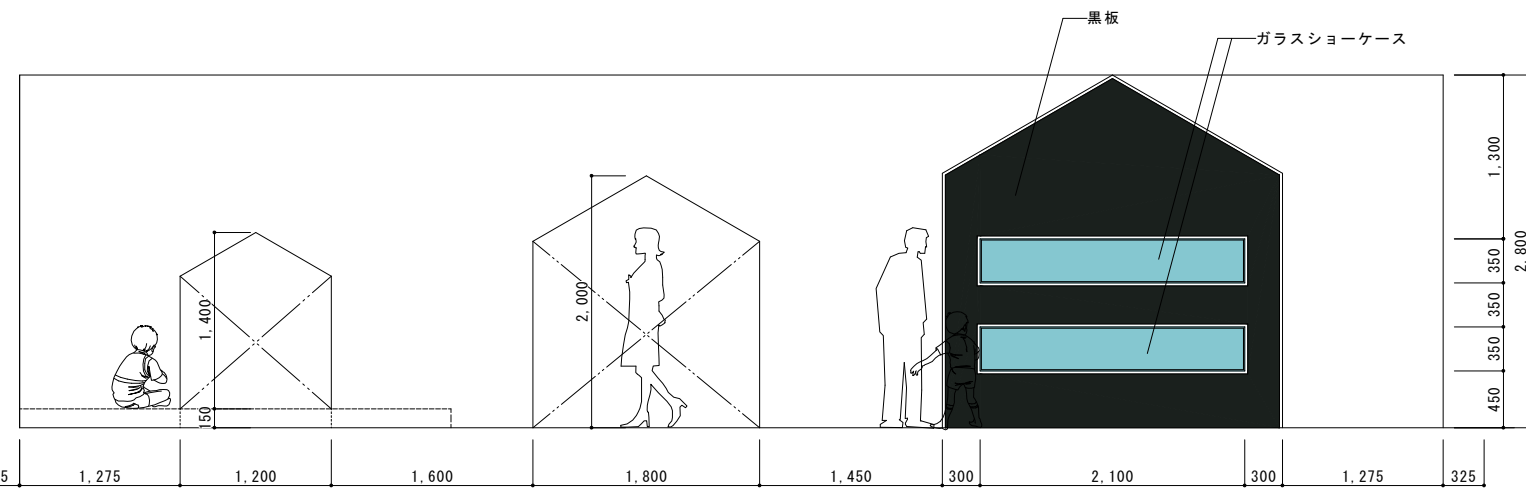




K-13 壁面収納棚 側面図

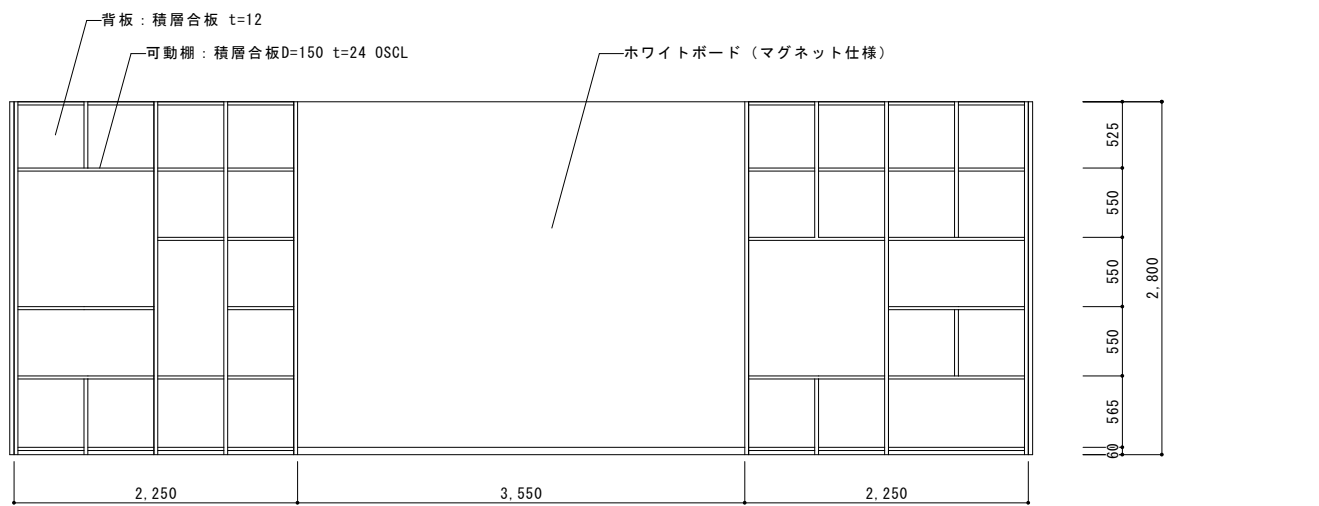


B展開図

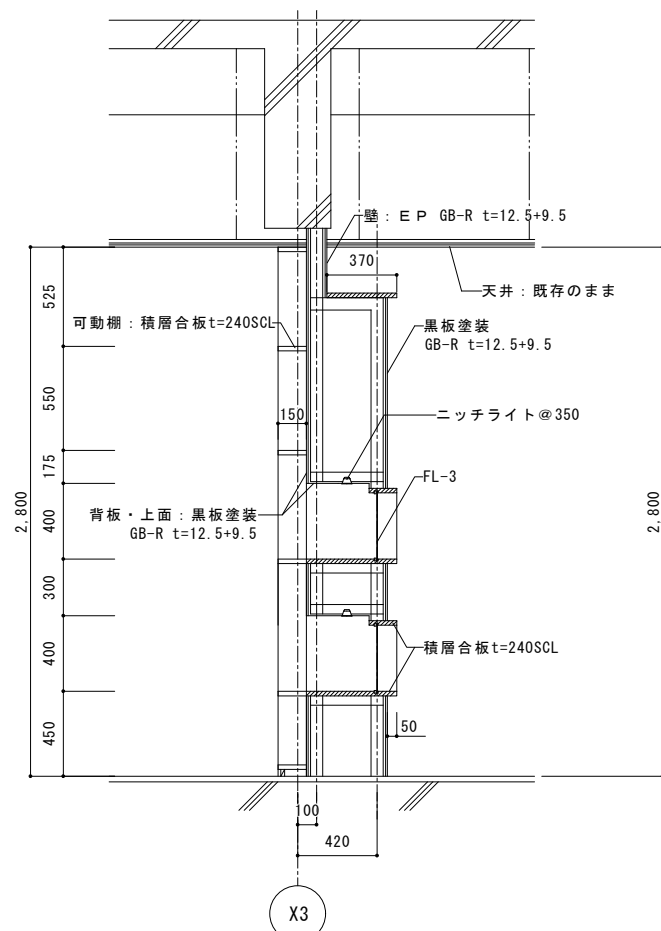


D展開図

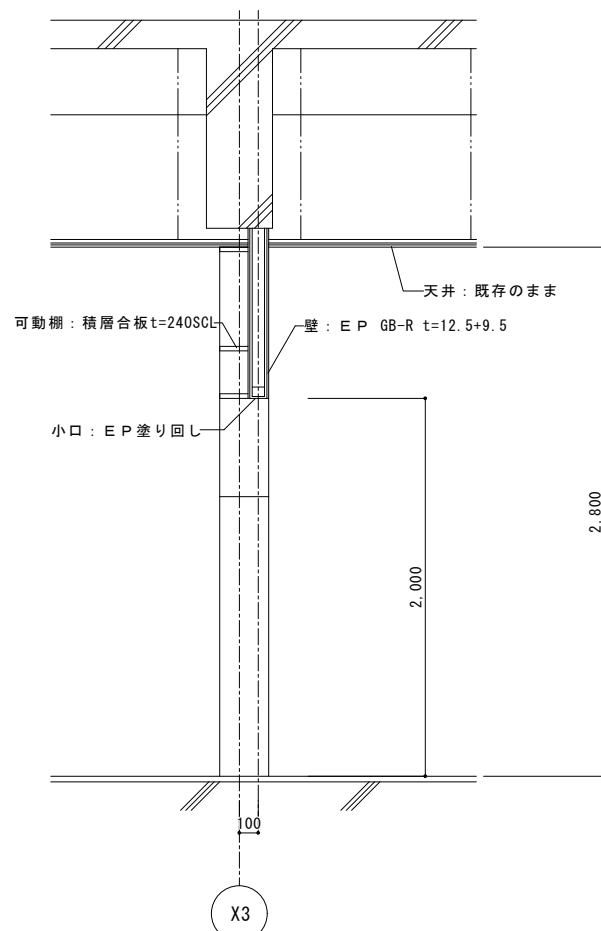
K-14 工具収納棚



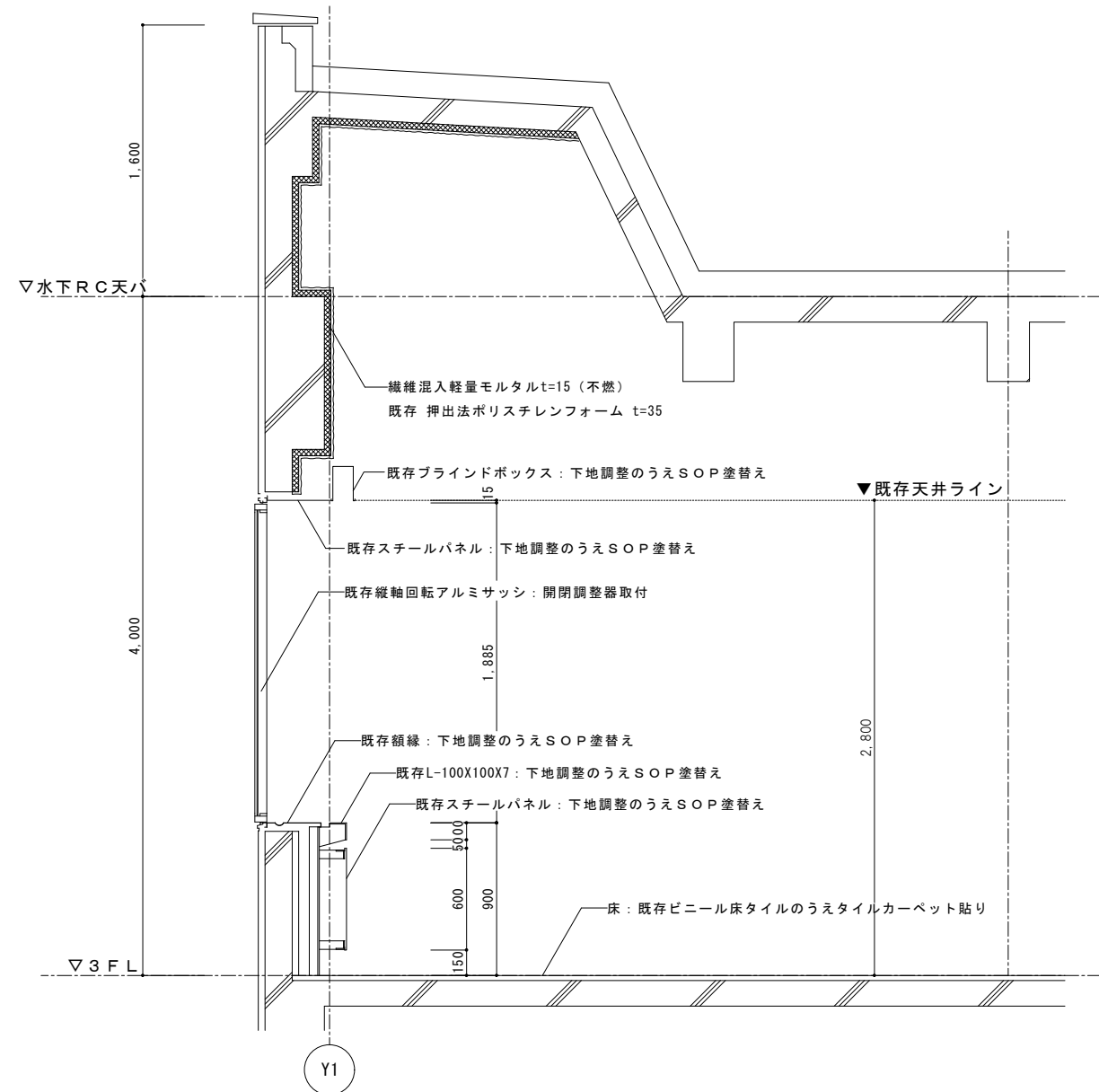
D展開図



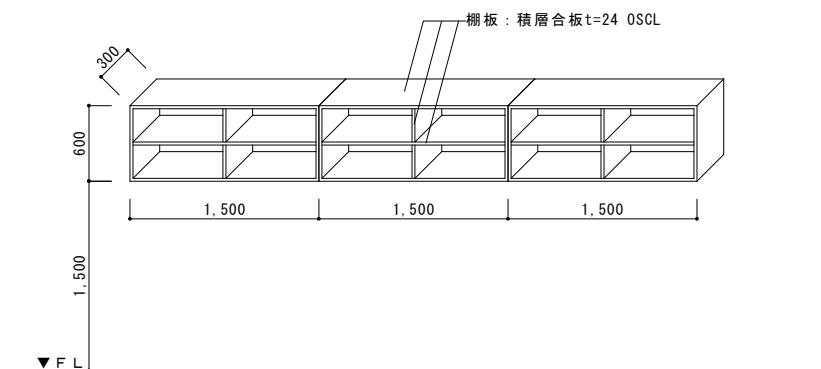
A-A' 断面図 S = 1 : 20

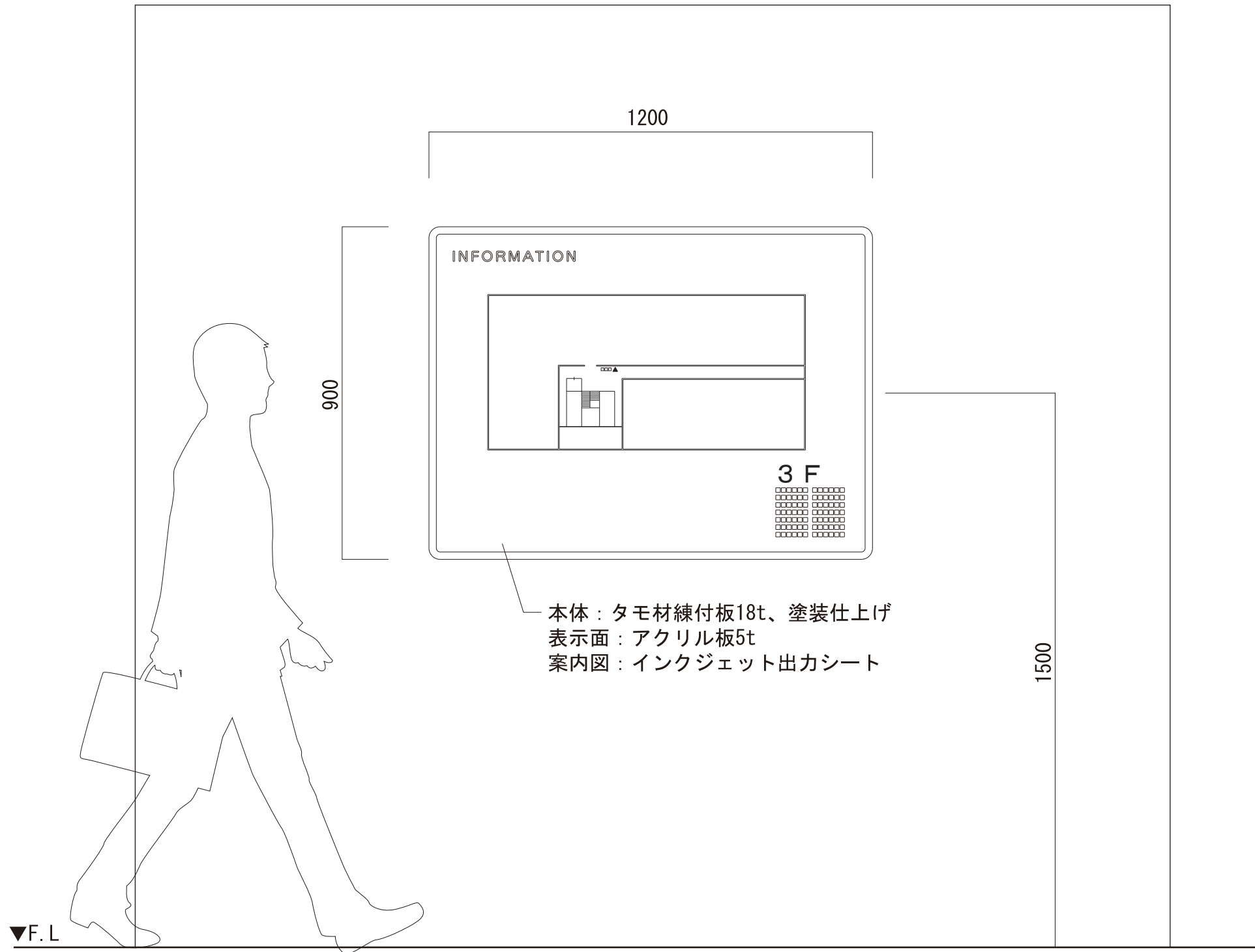


B-B' 断面図 S = 1 : 20



- ※塗装改修共通事項
- ・天井撤去部分については既存天井ライン下部の壁面を塗替えとする。
 - ・既存スチールパネルの取り付け腰壁見え掛かり部も塗替えとする。
 - ・既存モルタル壁、新設間仕切壁に取り付け造作家具の裏面の塗替えは行わない。





長野県教育委員会



一級建築士事務所
(長野)K第93221号

宮本忠長建築設計事務所
TADANAGA MIYAMOTO ARCHITECT & ASSOCIATES

県立長野図書館3階フロア改修工事

JOB NAME

サイン図

SHEET NAME

DATE H30.09 Job No. 2389

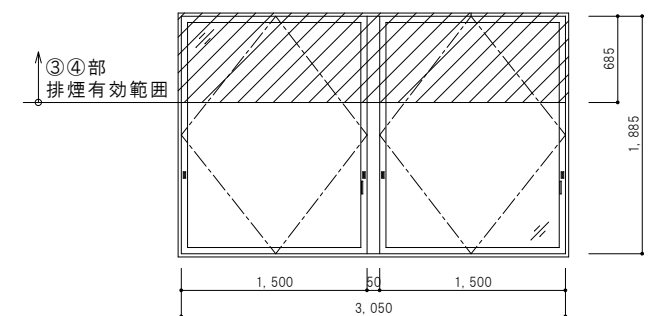
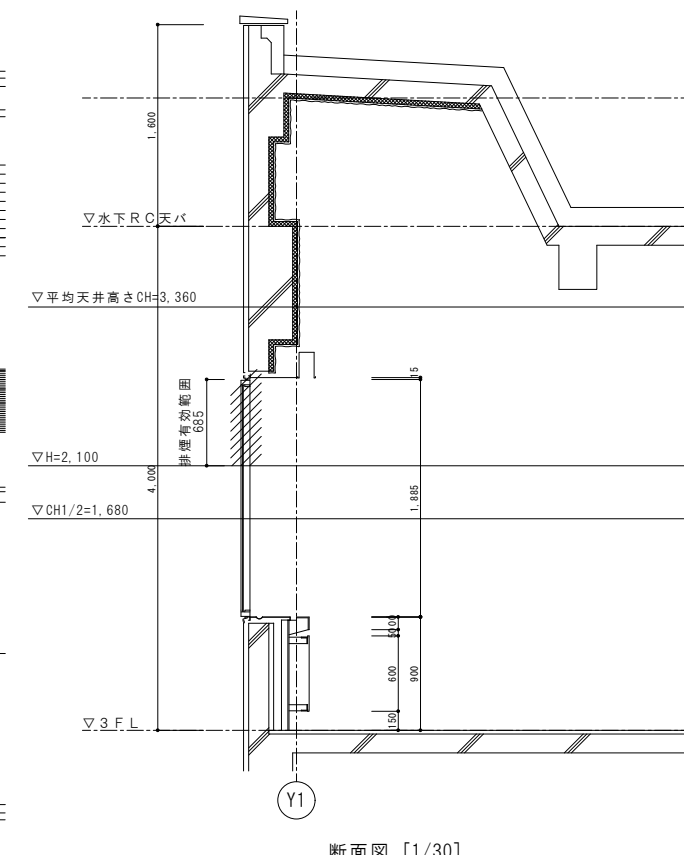
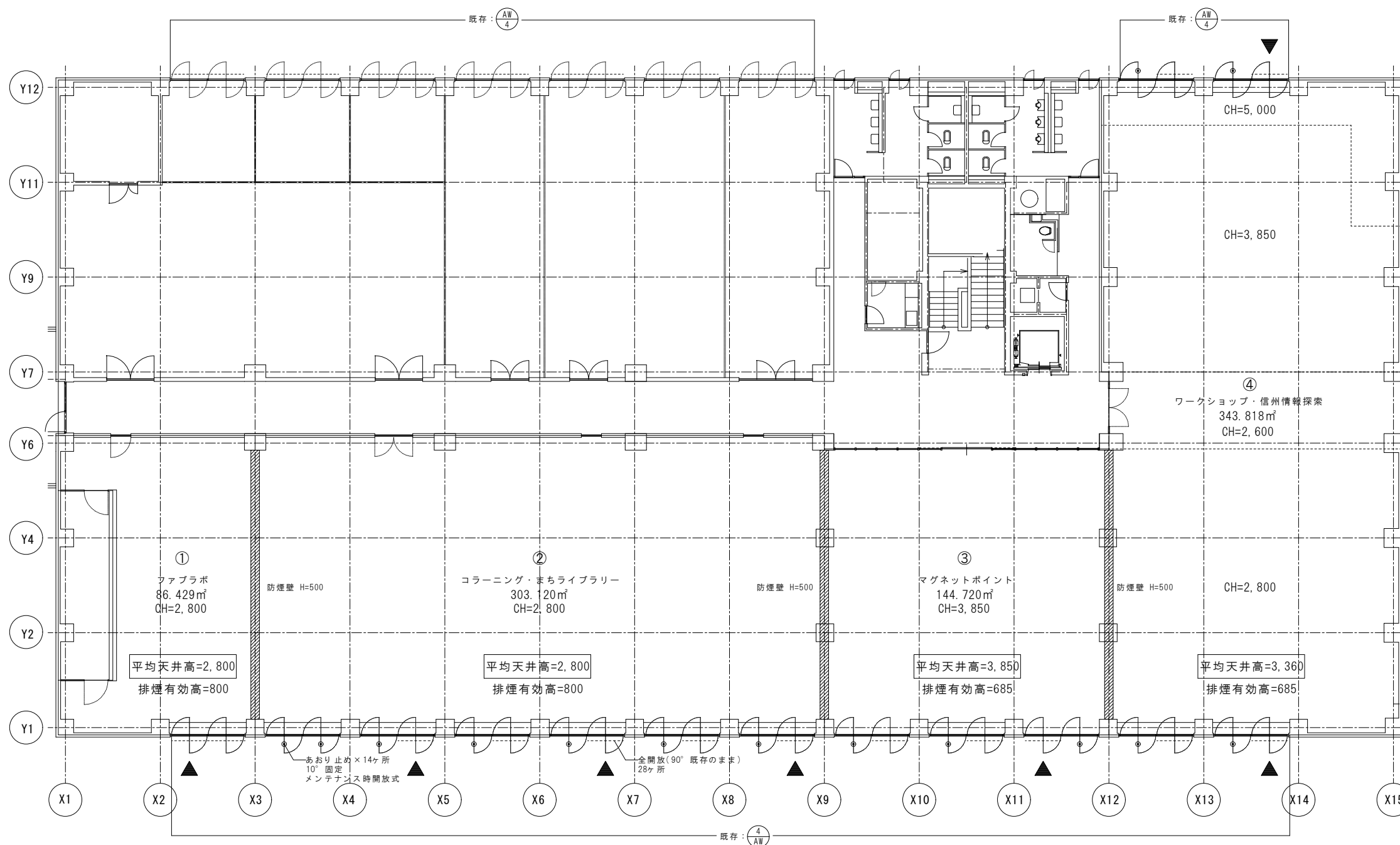
SCALE A1 1:30 PART 建築意匠

SCALE A3 1:60 SEET NO. A-25

DRAFTER

CHECKER

DESIGNER



範囲	室面積 (m²)	係数	必要開口面積 (m²)	建具	W × H (排煙有効)	箇所数 (ヶ所)	排煙有効面積 (m²)	判定
① ファブラボ	86.429	1/50	1.729	AW-4 縦軸回転窓	1,500 × 0,800	2	2,400	OK
② コーニング・まちライブラリー	303.120	1/50	6.062	AW-4 縦軸回転窓	1,500 × 0,800	6	7,200	OK
③ マグネットポイント	144.720	1/50	2.894	AW-4 縦軸回転窓	1,500 × 0,685	3	3,083	OK
④ ワークショップ・信州情報探索	343.818	1/50	6.878	AW-4 縦軸回転窓	1,500 × 0,685	4	4,110	OK

無窓階判定
 3階床面積： 2,070.175m² × 1/30 = 69.0m² (必要開口)
 AW4 × 28ヶ所
 = 1,500 × 1,885 × 28 = 79,170 < 69,0 ...OK

凡例： ▲ 非常用出入口